

語彙索引

- 【あ】
- ああ感 281
 - あいけん(愛犬) 23
 - あいどく(愛読) 175
 - あか(赤) 122
 - あかあかと(赤赤と) 464 500 560
 - あかがみ(赤紙) 507
 - あか・し(赤し) 507
 - あか・き 205 223 262 341 442 444 484 493
 - あかじ・む(垢じむ) 112
 - あかじ・み 338
 - アカシヤ 374 684
 - あかつき(晝) 65
 - あかなく(飽かなく) 139
 - あか・む(赤む) 499
 - あか・め用 279 541 702
 - あかり(燈火) 563
 - あかるさ(明るさ) 452
 - あかる・し(明るし) 409
 - あかる・き 529
 - あかれんぐわ(赤煉瓦) 452
 - あかん(阿寒) 409
 - あかんぼ(赤坊) 529
 - あき(秋) 143 144 146 151 167 193 208 209 337 338 339
 - あきかせ(秋風) 263 264 265 277 288 289 290 291 294 296 300 301 337 338 339
 - あきさめ(秋雨) 483 485 502 504 506 508 509 510 513 555 740 741
 - あきち(空地) 109
 - あきびと(商人) 360
 - あきや(空家) 40
 - あき・る(呆る) 40
 - あき・れ用 26
 - あ・く(開く) 四
 - あ・き 121 283
 - あ・く(開く) 下二
 - あ・け用 597 718 739
 - あ・く(飽く) 125 229 358
 - あ・き 125 229 358
 - あ・く(挙ぐ) 196 219
 - あ・げ用 196 219
 - あくじ・す(悪事す) 665
 - あくじ・し 935
 - あくしゆ(悪酒) 935
 - あくなき(飽くなき) 43
 - あくび(呾呻) 140 333
 - あくび(欠伸) 590
 - あくび・す(呾呻す) 45 60
 - あくび・し 45 60
 - あくび・す(欠伸す) 590
 - あくび・し 590
 - あくるひ(翌日) 652 139
 - あけがた(明け方) 652 139
 - あけたて・す(開け閉てす) 72
 - あけたて・す 72
 - あけほの(曙) 409
 - あ・ける(開ける) 372 553
 - あ・ける 体 372 553
 - あ(頤) 611
 - あさ(朝) 69 108 244 275 439 440 503 508 529 558 562
 - あさ(朝) 587 589 606 625 720 738 740
 - あさあさ(朝朝) 483
 - あさかせ(朝風) 491
 - あさくさ(浅草) 22 80
 - あさなあさな(朝な朝な) 319 574
 - あさね・す(朝寝す) 319 574
 - あさね・し 583
 - あさまだき(朝まだき) 496
 - あさむ・く(欺く) 254
 - あさむ・く 体 254
 - あし(足) 44 246 573 604

- あ・し(悪し) 136
あした(朝) 238
あしざまに(悪し様に) 394
あしもと(足もと) 625
あす(明日) 580 598
あせ(汗) 633
あそ・ぶ(遊ぶ) 633
あそ・び 131 161 166 174 556 736
あそ・ぶ 体 164 236 528
あそ・べ 巳 27 328 534 733
あたたかさ(温かさ) 84 392
あたたか・し
あたたか・き 647
あた・ふ(与ふ)
あた・へ 用 314
あたふかぎり(能ふかぎり) 24
あたま(頭) 94 110 118 593
あたら・し(新し)
あたら・しく 261 529
あたら・し 247
あたら・しき 78 92 127 317 357 443 456 465 580
677 693 714 720
あたり(辺り) 7
- あぢ(味) 160 703
あぢは・ふ(味ふ) 165
あぢは・ひ 165
あぢは・ふ 終 569 645
あ・つ(当つ) 645
あ・て 用 30 518
あつ・し(熱し)
あつ・き 286
あつ・す(庄す)
あつ・せ 未 486
あつまり(集会) 459
あつま・る(集まる) 459
あつま・り 329
あつま・る 終 672
あつま・る 体 548
あて(当て) 722
あてつけ(当て付け) 557
- あと(痕) 398 693
あと(後) 263 308 375 448 461
あとげなさ 631
あとなしびと(跡無し人) 525
あな(穴) 19
あね(姉) 169 179 340
あに(兄) 221
- あの 166 587 592 606 612 633 634 637 716
あは・し(淡し) 471
あは・き 471
あはせ(袷) 112 503
あば・る(荒る) 230
あば・れ 用 23 40 62 212 235 241 266 313 353 387 415
あはれ 感 678
あはれあはれ 感 29
あはれ・なり(憐れなり・哀れなり) 428
あはれ 語幹 428
あはれ・なり 用 236
あはれ・なり 終 145
あはれ・なる 99 517
あはれ・む(憐れむ) 743
あはれ・む 終
あひあ・ふ(相会ふ) 213
あひあ・ひ 8 501 707 729
あひだ(間) 8
あひづち(合楯) 107
あひびき(会合) 411
あ・ふ(会ふ)
- あ・は 432
あ・ひ 47 386 533

あ・ふ 体 287
あ・へ 已 508 699
あ・ふ(逢ふ)
あ・ひ 494
あ・ふ 体 37
あふ・ぐ(仰ぐ)
あふ・ぐ 終 630
あふ・げ 已 161
あふ・る(呷る)
あふ・ら 509
あぶ・る(焙る)
あぶ・り 619
あまさ(甘さ) 188
あまたたび(数多度) 274
あまたれ(雨滴) 118
あまね・し(遍し)
あまね・き 301
あまり 14
あまりある 96 404
あまりに(余りに) 52 160 277
あ・む(編む)
あ・む 体 512
あめ(雨) 49 49 234 234 261 294 334 335 340 449 455
498 565 702

あめうり(飴売) 207
あめつち(天地) 301
あやふ・し(危し)
あやふ・く 731
あやまち(過ち) 284
あやま・つ(過つ)
あやま・ち 182 620
あゆみい・る(あゆみ入る)
あゆみい・り 283
あゆみよ・る(歩み寄る)
あゆみよ・り 696
あゆ・む(歩む)
あゆ・ま 14
あゆ・み 526 535
あゆ・む 体 38 147
あゆ・め 已 187 532
あらさ(荒さ) 342
あらし(嵐) 5
あら・し(荒し) 325
あら・き 349 730
あらそひ(争ひ)
あらそ・ふ(争ふ)
あらそ・ひ 35 218 352
あら・ふ(洗ふ)

あら・は 261
あら・ひ 585
あら・へ 已 25
あららか・なり(荒らかなり)
あららか・に 121
あらは・す(現はす)
あらは・せ 已 409
あらんかぎり(あらん限り) 711
あ・り(有り・在り)
あ・ら 280 525
あ・り 用 40 83 86 110 130 164 170 182 217
231 240 286 299 323 343 354 390 408 471 481 520 531 629
あ・り 終 13 51 529 63 63 72 84 84 113 129 141 173 193
377 410 412 419 437 449 460 529 541 546 546 579 612 647 647
692 698 701
あ・る 32 37 58 83 88 177 200 440 440 559 573 581 589
598 668 670
あ・れ 已 700
あ・れ 命 20 269 288 431 577
あ・り 補
あ・ら
心にかあらむ 23
幼く打出ですあらむ 292
我にやはあらぬ 345

散りてやあらむ 435
 四度にかあらむ 436
 犬にやあらむ 515
 あ・り 用 4
 掘りてありしに 4
 敲きてありき 26
 むしりてありき 30
 男にありけり 43
 一人にてありき 74
 歌にしありけり 162
 我にてありしか 168
 人にてありき 233
 乾してありし 341
 我にてありき 349
 人にてありし 490
 耳にてありき 522
 見つめてありし間の 715
 あ・り 終

かなしくもあるか 100
 餓えてある日に 279
 君にしあるかな 434
 謎に對ひてあるごとし 549
 かなしくあるかな。 682
 あ・れ 已
 山にはあれど 265
 病みてあれば 672
 ありがた・し〔有りがたし〕
 ありがた・き 252
 ある(或る) 108
 117
 220
 724
 ある・く(歩く)
 ある・い 口・用 559
 561
 ある・く 体 41
 89
 654
 あるひ(或日) 119
 196
 732
 あらの(曠野) 368
 526
 575
 あわゆき(泡雪) 272
 あを(青) 256
 あをインク(青インク) 527
 あを・し(青し)
 あを・かり 用 356
 あを・き 63
 372
 499
 あをじろ・し
 あをじろ・き 360
 397

あをぞら(青空) 152
 あをぬり(青塗) 154
 あを・む(青む) 597
 あを・め 已 215
 484
 714
 あをやぎちやう(青柳町) 315
 あんぐわいに(案外に) 616
 【い】
 いうせん(遊船) 472
 イエス・クリスト 243
 243
 390
 397
 いかに〔如何に〕 203
 237
 390
 397
 いかめ・し〔嚴めし〕
 いかめ・し 290
 いかり(怒り) 138
 いか・る(怒る)
 いか・ら 490
 いか・り 71
 139
 いか・る 体 36
 490
 いか・れ 已 729
 735
 いか・れ 命 490
 いき(息) 66
 77
 84
 467
 529
 551
 646
 いき・す(息す)
 いき・する 439
 いき・す(呼吸す)

- いき・すれ 552
- いきどほろ・し〔憤ろし〕
- いきどほろ・し 28
- い・く(生く)
- い・き 用 225
- い・くる 31
- いくう(郁雨) 327
- いくさ(戦) 225
- いくたび(幾度) 321 699
- いくど(幾度) 695
- いこふ(憩ふ)
- いこ・ひ 534
- いざいざ 感 140
- いさかひ〔諍ひ〕 340
- いささか 344
- いし(石) 109 164 165 176 214 282 582
- いしうま(石馬) 295
- いしかは(石川) 638
- いしかり(石狩) 341 364 435 610
- いしだたみ(石登・曇) 273
- いしや(医者) 232 448 548 641 666 670 671 686
- いす(椅子) 348
- いそ(磯) 1 325 403
- いそが・し
- いそが・しく 148
- いそが・しき 430
- いそがしき〔急がしき〕 489
- いた(板) 401
- いだ・く(抱く)
- いだ・き 用 96
- いだ・く 体 144
- いた・し(痛し)
- いた・く 651
- いたく〔甚く〕 4 352 378
- いただき〔頂〕 34 80 685
- いたみ(痛み) 504 670 671 701
- いたみ(傷み) 6
- いたみい・づ(痛み出す)
- いたみい・で 用 369
- いた・む(痛む・傷む) 四
- いた・ま 130
- いた・み 179 492 676
- いた・む 体 118 247 560 726
- いた・め 已 59 681
- いた・む(傷む) 下二
- いた・め 用 390
- いたりつ・く(到り着く)
- いたりつ・き 176
- いた・る〔至る〕
- いた・ら 550
- いちあく(一握) 2
- いちじごろ(一時頃) 566
- いちじに(一時に)
- いちじろ・し〔著し〕 388
- いちじろ・かり 用 293
- いちづに(一途に)
- いちど(一度) 317
- いちにち(一日) 94 432 592 630 688
- いちねん(一念) 116
- いちねん(一年) 43
- いちねん(一年) 599
- いちはやく(いち早く)
- いちわる(意地悪) 264
- いつ(何時) 292 415 472 512 561 591 595
- いつ(凍つ)
- い・て 用 374
- い・づ(出づ)
- い・で 用 3 4 15 95 214 225 571 618 683
- い・づ 13
- い・づる 16 168 212 633
- い・づれ 84
- いつか〔何時か〕 18 504 675 714
- いづく〔何処〕

いくし・む(慈しむ)
 いくし・む 体 658
 いづこ(何処) 241
 いづしか(何時しか) 447
 いづしかに(何時しかに) 280
 いづしやう(一生) 506
 50 605
 377 702
 114
 683
 687
 696
 44
 438
 37
 125
 161
 181
 500
 511
 707
 213
 523
 198
 408
 19
 150
 269
 229

いと・し(愛し)
 いと・しかり 466
 いと・し 138
 205
 727
 いとしさ(愛しさ) 21
 378
 282
 218
 91
 690
 291
 120
 258
 60
 61
 279
 515
 745
 745
 291
 8
 178
 641
 94
 735
 275

いはてやま(岩手山) 289
 いひい・づ(言ひ出づ) 731
 いひい・で 用
 いひい・づ 208
 いひそび・る(言ひそびる) 420
 いひそび・れ 用
 いひだ・す(言ひ出す) 662
 いひだ・し 141
 いひつけ(言ひつけ) 173
 いひは・る(言ひ張る) 432
 いひは・る 体
 いひや・る(言ひやる) 432
 いひや・ら 432
 い・ふ(言ふ) 47
 62
 160
 293
 346
 641
 659
 220
 343
 358
 391
 416
 417
 641
 633
 633
 635
 638
 17
 160
 359
 613
 10
 54
 134
 233
 252
 254
 258
 271
 280
 280
 324
 330
 350
 357
 359
 362
 405
 410
 423
 477
 545
 572
 580
 599
 612
 630
 636
 648
 664
 666
 687
 695
 710
 715
 728
 341
 351
 393
 394
 395
 397
 659
 743
 84
 109
 115
 131
 132
 168
 229
 3
 15
 49
 53
 84
 109
 115
 131
 132
 168
 229
 488

いへで(家出) 614
 いま(今) 63 95 167 169 171 175 183 195 223 241 272 312
 333 337 348 349 381 419 420 422 544 569 627 635 659 661 682 699
 いもとう(妹) 69 309 743
 いもと(妹) 205 340
 いまはのきは「今はの際」 545
 いやしげ・なり(申しげなり) 115
 いやしげ・に 91
 いやしさ(申しさ) 91
 いや・なり
 いや・に 64 305 723
 い・ゆ(癒ゆ) 692
 い・え 未 737
 い・え 用 427
 い・ゆる 692
 いらだ・つ(苛立つ) 140
 いらだ・て 已
 いらつしやい 補
 寝ていらつしやいと 666
 いらり・く(入り来) 108
 いらきた・る(入り来る) 481
 いらきた・る 体
 い・る(入る) 四

い・り 40 247 257 324 357 523 648
 い・る 終 264 381
 い・る 体 109 132
 い・れ 已 208
 い・る(入る) 下二
 い・れ 用 603
 い・るる 239
 いろ(色) 288 334 374 442 516 677
 いろいろ 396 608 609 654
 いろり(入日) 464
 いりひかけ(入日影) 368
 インク 92 122 385 444 714
 いん・す(因す) 144
 いん・する

【う】

う(得) 329 683
 え 未
 うる 284
 う 泣かうかと 565
 う・う(餓う) 91 92
 う・糸 用
 う・う(餓う)

う・糸 用 279 279
 うがひ(噓) 483
 うがひぐすり(うがひ薬) 四
 うか・ぶ(浮かぶ) 553
 うか・ぶ 体 407
 うか・べ 已 260
 うか・ぶ(浮かぶ) 下二
 うか・べ 用 501
 う・く 終
 うこ(雨後) 278 475
 うご・く(動く) 651
 うご・か 85 732
 うし(牛) 207
 うしな・ふ(失ふ) 298
 うしな・ひ 344
 うしろすがた(後姿) 368 516
 うすあか・し(うす紅し) 380
 うすあか・く 221 242
 うす・し(薄し) 221 242
 うす・く 221 242
 うすづき(薄月) 221 242
 うすのる(薄鈍)

うすみどり〔薄緑〕 124
 うすみらさき〔うす紫〕 234
 うすれゆ・く〔薄れゆく〕
 うすれゆ・く 体 447
 うそ〔嘘〕 580
 633
 633
 659
 659
 660
 661
 724
 うた〔歌〕 162
 194
 591
 624
 うたが・ふ〔疑ふ〕
 うたが・ひ 679
 うたひい・づ〔うたひ出づ〕
 うたひい・づる 319
 うたひと〔歌〕人 56
 うた・ふ〔歌ふ〕
 うた・は 195
 390
 うた・ひ 331
 うた・ふ 体 177
 240
 342
 379
 414
 711
 うた・へ 已 410
 うち〔中〕 323
 436
 552
 629
 うちあ・く〔打明く〕
 うちあ・け 用 79
 197
 うちい・づ〔打出づ〕
 うちい・で 未 292
 うちおどろ・く〔打驚く〕
 うちおどろ・き 129
 うちかた・る〔うち語る〕

うちかた・る 体 431
 うちつづ・く〔うち続く〕
 うちつづ・く 体 300
 うちつぶ・る〔うち瞑る〕
 うちつぶ・り 569
 うちまるおほぢ〔内丸大路〕
 う・つ〔撃つ〕 174
 う・た 348
 う・つ 体 61
 う・て 命 150
 う・つ〔打つ〕
 う・ち 107
 602
 う・つ 体 87
 479
 う・て 已 709
 うつつな・し〔現なし〕
 うつつな・かり 用 564
 586
 663
 うつとりと 427
 うつ・む〔埋む〕
 うつ・め 611
 うつ・むる 42
 うつむ・く〔俯く〕
 うつむ・く 体 399
 うつち・る〔埋もる〕
 うつち・れ 用 204

うつ・る〔映る〕
 うつ・り 334
 487
 うつ・る 体 115
 うつ・れ 已 464
 うで〔腕〕 36
 80
 86
 398
 うとうと 599
 うなじ〔項〕 439
 うなだ・る
 うなだ・れ 用 57
 うなづ・く〔頷く〕
 うなづ・く 終 432
 うなり〔唸り〕 62
 うぬぼ・る〔うぬ惚る〕
 うぬぼ・る 107
 うはさ〔噓〕 228
 365
 うはめ〔上目〕 285
 うへ〔上〕 86
 510
 513
 640
 653
 うま〔馬〕 120
 663
 うま・る〔生る〕
 うま・れ 用 143
 546
 うま・れる〔生れる〕
 うみ〔海〕 309
 384
 492
 492
 493
 う・む〔倦む〕

うらな(裏) 167 453
 うらがな・し(うら悲し) 302
 うらはかなげ・なり 259
 うらはかなげ・に 485
 うらやま(裏山) 485
 うらやましさ 60
 うらや・む(羨む) 177
 うらや・み 177
 う・る(売る) 211 229 505 505
 う・り 211 229 505 505
 う・る 体 508
 うるさ・し(煩し) 707
 うるさ・き 467 478
 うるみ(潤み) 467 478
 うる・む(潤む)

うる・み 511
 うれ・し(嬉し) 388 618 717
 うれ・しかり 用 415 440
 うれ・し 388 618 717
 うれしさ 677
 うれひ(愁ひ) 177 258 320
 うれひ・く(愁ひ来) 262
 うれひ・き 262
 うれひなげ・なり(愁ひ無げなり) 114
 うれひなげ・なる 114
 うれ・ふ(愁ふ) 253
 うれ・ひ 用 253
 うる(虚) 298
 うろた・ふ(狼狽ふ) 628
 うろた・へ 用 628
 うんめい(運命) 679
 【え】
 えいご(英語) 170
 えき(駅) 379 383
 えきしや(易者) 343
 えきふ(駅夫) 379
 えびいろ(葡萄色) 411 513
 エフ(F) 687

えら・し(偉し) 128
 えら・く 128
 えら・い 口・体 649
 えり(襟) 112 245 611
 えん(縁) 371
 えんさき(椽先) 744
 えんしふ(演習) 326
 えんとつ(煙突) 380
 【お】
 おかね 人名 227
 おきい・づ(起き出づ) 11
 おきい・で 未 11
 おきかへ・る(起きかへる) 44
 おきかへ・る 体 29 298
 おく(奥) 29 298
 おく(起く) 29 298
 お・き 477 555 570 689 722 740
 お・く(置く) 670
 お・き 670
 お・く 補
 お・い 口・用 665
 悪事しておいて 665
 お・く 体

懸けておくこと 595
 おくつき〔奥津城〕 578
 おくり・く〔送り来〕
 おくり・き 293 610
 おく・る〔送る〕 377
 おく・る 体
 おくわし〔お菓子〕 713
 おこ・す〔起す〕
 おこ・し 727
 おこたり〔怠り〕 157
 おこなひがた・し〔行なひがたし〕
 おこなひがた・き 593
 おこ・る〔起る〕
 おこ・る 終 237
 おさ・ふ〔押ふ〕
 おさ・へ 用 560
 おしろ〔お城〕 159
 お・す〔推す〕
 お・し 639
 お・せ 巳 121
 おそあき〔晩秋〕 547
 おそさ〔遅き〕 670
 おそ・し
 おそ・く 515 523 544 646

おそらくは 312
 おそ・る〔恐る〕
 おそ・れ 用 521
 おそ・る 572
 おそれ〔怖れ〕 33
 おだやか・なり〔穏かなり〕
 おだやか・なら 87
 おちきた・る〔落ち来る〕
 おちきた・り 267
 おちつ・く〔落ち着く〕
 おちつ・か 478
 お・つ〔落つ〕
 お・ち 用 276 625
 お・つ 8
 おと〔音〕 29 109 287 516 552 552
 おとうと〔弟〕 169 353 478 664
 おどけ〔戯け〕 81 310
 おど・ける〔戯ける〕
 おど・け 用 25 181 194
 おと・す〔音す〕
 おと・し 297 479 479
 おと・す 588
 おとな・し
 おとな・しく 608 712

おとな・し 200
 おとな・しき 719
 おどろ・く〔驚く〕
 おどろ・き 38 536
 おどろ・く 体 133
 おとろへ〔衰へ〕 535
 おなじ〔同じ〕 594 616
 おに〔鬼〕 356
 おのが〔己が〕 153 187 663
 おのづから〔自づから〕 395 681
 おのれ〔己〕 71
 おび〔帯〕 493
 おひ・く〔追ひ来〕
 おひ・き 308
 お・ふ〔負ふ〕
 お・ひ 361 543
 お・ふ〔生ふ〕
 お・ふる 273
 お・ふ〔追ふ〕
 お・は 214
 お・ふ〔逐ふ〕
 お・は 231
 お・ふ 体 231
 おほい・なり〔大いなり〕

- おほい・なる 46 55 106 336 665
- おほかた (大方) 175 238
- おほかた (大形) 223
- おほかは (大川) 327 472
- おほ・し (多し) 472
- おほ・き 616 626
- おほ・く 291 613
- おほぞら (大空) 288
- おほち (大路) 463
- おほどか 89
- おほみそか (大晦日) 596
- おほもりはま (大森浜) 318
- おほ・ゆ (覚ゆ)
- おほ・え 用 33 186
- おほ・ゆる 18 70
- おほ・ゆれ 680
- おほゆき (大雪) 408
- おほよそ (大凡) 474
- おほをけ (大桶) 479
- おまへ (お前) 655
- おもさ (重さ) 70 673
- おも・し (重し)
- おも・き 9 62 522 652 679
- おも・い 口・体 640
- おもしろ・し (面白し)
- おもしろ・く 32
- おもしろ・かり 用 53
- おもちや (玩具) 556 712
- おもて (面) 327 397
- おもて (戸外) 120
- おもはく (思はく) 608
- おもひ (思ひ) 261 412 418 532 561 579 715 722
- おもひあまる (思ひあまる) 539
- おもひあま・り
- おもひい・つ (思ひ出づ)
- おもひい・で 用 6 171 307 413
- おもひい・づる 6 197 413
- おもひ・う (思い得)
- おもひ・え 未 136
- おもひす・く (思ひ過ぐ)
- おもひす・き 78 191
- おもひすこ・す (思ひすこす)
- おもひすこ・し 116
- おもひだ・す (思ひ出す)
- おもひだ・さ 695
- おもひだ・し 723
- おもひで (思ひ出・思出) 210 210 412 426 437 536
- おもひ・でる (おもひ出る)
- おもひ・で 用 472
- おもひやぶ・る (思ひやぶる)
- おもひやぶ・れ 用 370
- おもひや・る (思ひ遣る)
- おもひや・る 体 365
- おもひわづら・ふ (思ひ煩ふ)
- おもひわづら・ふ 体 96
- おもひ・る (思ひるる)
- おもひ・る 用 688 707
- おも・ふ (思ふ)
- おも・は 106
- おも・ひ 19 39 68 79 97 117 120 275 317 318 372
- おも・ふ 402 497 565 569 609 649 659 660 664 693 698 740
- おも・ふ 終 20 46 66 133 146 698 712 740
- おも・ふ 体 27 49 45 67 126 678 148 691 201 220 241
- おも・ふ 59 61 65 67 126 678 148 691 201 220 241
- おも・へ 命 324 428
- おも・へ 433 509 587 620 673 674 700 708 717 727
- おもふぞんぶん (思ふ存分) 373 577
- おもみ (重み) 567
- おも・る (重る)
- おも・れ 已 246

おや(親)	73
おや 感	624
お・ゆ(老ゆ)	
お・い	405
お・ゆ	188
	272
およ・ぐ(泳ぐ)	
およ・げ 已	488
およめさん(お嫁さん)	
おりた・つ(下り立つ)	
おりた・ち	383
おりゆ・く(下りゆく)	
おりゆ・き	336
お・る(下る)	
お・り 用	39
	524
おれ(俺)	609
	624
	731
おろ・す(下す)	
おろ・し	640
おんがく(音楽)	195

【か】

か(香)	108
	317
	448
	475
	495
	519
かなしくもあるか	12
心にかあらむ	23

610

終るすべなきか	50
何にかたぐへむ	54
かなしくもあるか	100
葉はなきか	124
われにし似るか	154
人恋ふるかと	179
いかにかなりけむ	203
物を思ふか	266
夢に見し人か切に	274
人のあらじか	280
いつまでかかくも	292
いくたびか死なむと	321
死にたくはないかと	393
なかの事かと	413
うなづくらむか	432
四度にかあらむ	436
かのキスカとも	536
泣かうかと	565
何事か今	569
誰か我を	577
今年もしかるか	593
いつまでか、	595
一年のつかれ出しものか、	599
何故かうかと	622

何処に蔵ひしかと	627
かうもなるものか?	630
欲しくないのかと、	641
これかとふつと	669
来て乗れるかと	678
語れといふか。	715
やりてくれぬかと、	731
が(蛾)	541

気がつけば	26
下向く癖がいきどほろし	
沢山の人があらそひて	35
手が白く	47
我を知るがかなしき	52
遁げ来るがおもしろかりし	
彼の身体が憎かりき	55
持菓をのむがごとくにも	59
疲れがいまも	62
わが世がいやに	64
話がやがて	82
力のたまるがごとし	89
沁むがかなしも	92
誰が見ても	100
雨滴が痛む頭に	118

立ちにしが戸外に	120	高き笑ひが酒と	332	気がつけば	524
誰が見ても	123	別れが今は	333	気が変り、	554
身体が水のごと	124	吹くがかなしと	338	咽喉がかわき、	555
友がみな	128	泣くがごと	343	日が赤赤と、	560
場所が欲し	131	はつかに笑みしが	353	湯気がやはらかに、	562
人みなが家を	132	女ありしがいかに	390	山が恋しくて	582
囚人がゐて	134	氷の屑が波に	403	対ふがごとし。	584
怒りしことがあくる日は	139	男なりしが	404	満足が今日の	585
秋が身に沁む	143	鼻がぴたりと	406	人がみな	594
車掌がゆくりなくも	155	外国船が低く	407	生活がまたもとの	605
坂をくだるがごとくにも	176	うたふがごとき	414	おれが若し	609
師がその昔	202	人がいふ	423	焙りしが、	619
山の絵見しが	206	思ふがごとくにも	425	眠気がさせば、	628
戦に出でしが生きて	225	ひよつとした事が思ひ出の	426	いふことが一度も	630
おかねが泣きて	227	君が家	435	汗が出づるかな。	633
女教師がそのかみの	248	キスが上手の女なりしが	441	生命が欲しく	641
埋るるがごと	273	雪の融くるがこちよく	446	目がさめて、	642
眠るが癖と	283	医者が住みたる	448	寝入りしが、	648
拾ふがごとく	302	蟻がつめたき	483	悲しみが、夜となれば	653
旅がいやに	305	あさ風が電車のなかに	491	いふがごとくに	666
耳剃らせるがこころよかりし	307	海が見たくて	492	かなしみがこれかと	669
思ひしが	317	かなしみが酔ひのあひだに	501	泣きたきことが胸に	672
酒のむ場所が我が家なりしかな	329	女なりしが	512	目がさめ来り、	681
子なきがごとく	331	皮膚がみな	522	忘れざりしがかなしくも	682

露西亜名が、何故ともなく、
 成るがままに 699
 採むが可笑しさに。 725
 猫がまた 730
 肺が小さく 740
 眼がかなしくも、 743
 かいだう (街道) 185
 かいめん (海綿) 70 122
 かう (斯う) 120 622 630 638 720
 かう (校) 180
 かうかい (航海) 74
 かうぐわい (郊外) 578
 かうてい (校庭) 178
 かうとして (皎として) 254
 かうま (好摩) 244
 かうり (行李) 507
 かがみ (鏡) 24
 かがみや (鏡屋) 38
 かがや・く (輝く) 384
 かがや・き 195
 かが・る (掛る・係る) 562 627
 かが・れ 巳

かか・る 体 627
 かか・れ 巳 562
 かかる (斯かる) 264 418 699
 かきさ・す (書き止す) 699
 かきさ・し 473
 かきみだ・す (掻き乱す) 493
 かきみだ・す 体
 かぎりな・し (限りなし) 179
 かぎりな・き
 か・く (書く) 631
 か・か 10 123 145 347 436
 か・き 口・用 591 624 720
 か・い 191 423
 か・く 体 457
 か・け 巳 186 716
 か・く (掛く) 186 716
 か・け 用 186 716
 か・く (懸く) 595
 か・け 用 16 129 569 708 734
 か・く (斯く) 16 129 569 708 734
 か・ぐ (嗅ぐ) 317
 か・き 475
 か・ぐ 終 167
 かくかう (学校) 167
 かくかういち (学校一) 157
 かくげふ (学業) 183

かくしも (斯くしも) 266
 かくばかり (斯く許り) 286
 かくめい (革命) 697 710
 かくも (斯くも) 292
 かくれが (隠れ家) 136
 かげ (影) 277
 かけ (崖) 110
 かけがく (懸額) 595
 かけだす (駆け出す) 77
 かけだ・し 421 518
 かさ (笠) 174
 かさこそ 434
 かさぬ (重ぬ) 385
 かさ・す (翳す) 462
 かさ・し 462
 かさ・ぬ (重ぬ) 434
 かさ・ね 用 476
 かさね・ある (重ねある) 462
 かさね・ある 体
 かざりた・つ (飾り立つ) 476
 かざりた・て 用
 かざ・る (飾る) 742
 かざ・り 554
 かし (河岸) 183
 かし

雨霽れよかし 49
 撃てよかし 150
 秋風ぞかし 255
 かしこ・む〔畏む〕
 かしこ・み 265
 か・す〔貸す〕
 か・さ 220
 かすか・なり〔微かなり〕
 かすか・に 18 432 542 545
 かすか・なる 585
 かす・む〔掠む〕
 かす・め 用 437
 かせ〔風〕 144 145 146 193 263 295 338 504 509 510 589
 かぞへ・みる〔数へみる〕
 かぞへ・み 用 305
 かた〔肩〕 271 344
 かた・し〔堅し〕
 かた・く 122 533 631 670 690
 かた・き 30 496 647
 かたすみ〔片隅〕 510
 かたな〔刀〕 231
 かたはら〔傍ら〕 282
 かたまり〔固まり〕 346 660
 かたりい・づ〔語り出づ〕

かたりい・で 用 209 431
 かたりきか・す〔語り聞かす〕
 かたりきか・せ 用 182
 かた・る〔語る〕
 かた・り 97 189 360
 かた・る 終 525 533
 かた・る 体 72 724
 かた・れ 已 675
 かた・れ 命 715
 かたわ〔不具〕 221
 かちく〔家畜〕 719
 がちやりと 370
 かつ〔且つ〕 47 105 691
 かつて〔勝手〕 572
 かつらしゆしやう〔桂首相〕 151
 かど〔稜〕 37
 かどふだ〔門札〕 457
 かな
 ものにしあるかな 9
 不思議なるかな 25
 下り来しかな 34
 起きかへるかな 44
 いやになりけるかな 64
 疲れなるかな 66

慣れにけるかな 68
 もどかしきかな 75
 長き日記かな 80
 人のなさぬ業かな 83
 ころよさかな 90
 殺したくなりにけるかな
 あはれなるかな 99
 物足らぬかな 105
 かなしき日かな 111
 思ひけるかな 117
 したしめるかな 125
 なりてみたきかな 135
 さびしがるかな 139
 ののしりしかな 142
 持ちえたるかな 147
 友なりしかな 155
 寝に行きしかな 158
 子もありしかな 164
 なりにけるかな 175
 師もありしかな 182
 かへる友かな 184
 太き杖かな 190
 安からぬかな 192
 とびさりしかな 198

餡のにほひかな	209	肩の雪かな	344	春の雪かな	454
なつかしきかな	216	我なりしかな	347	読みありくかな	457
木賃宿かな	218	いとほしきかな	350	すずろなるかな	461
盗癖かな	222	植民地かな	354	白き顔かな	464
春の雷かな	226	友なりしかな	357	ハムのにほひかな	468
死にしかな	229	妻の眉かな	361	遠き火事かな	470
若き医者かな	232	物語かな	364	気にする日かな	477
人ありしかな	240	煙草かな	369	話声かな	481
若き女かな	243	茶のぬるさかな	373	潮ぐもりかな	486
心傷むかな	247	冬の月かな	384	いそがしさかな	489
窓に立てるかな	248	あたたかさかな	392	赤き帯かな	493
ありがたきかな	252	見せし女かな	393	堅き麩かな	496
静かなるかな	257	キスの痕かな	398	かなしかりしかな	497
夢にみしかな	268	ゆきかへりかな	403	秋の蚊帳かな	502
乱れたるかな	276	時と処かな	411	夏の末かな	505
したしまぬかな	294	旅なりしかな	414	秋の朝かな	508
冬の来しかな	303	消しがたきかな	421	友の妻かな	511
母と妻かな	308	君にしあるかな	434	読む手紙かな	514
読みがたさかな	320	物思ひかな	439	火事の色かな	516
友とのめる酒かな	326	買はせけるかな	442	あはれなる恋かなと	517
わが家なりしかな	329	なつかしむかな	445	物思ひかな	518
物足らぬかな	333	あとの家かな	448	友のひとり住みかな	520
窓硝子かな	335	棄てられぬかな	450	さまよへるかな	524
赤き布片かな	341	庭の草かな	451	青インクかな	527

ゆきかへりかな 530
 憩ひけるかな 534
 顔なりしかな 540
 さまよへるかな 543
 児を抱けるかな 544
 死にゆきしかな 547
 眼をあけるかな 553
 冬の朝かな。 562
 勤めなればかな。 566
 酒のめるかな！ 570
 墨を磨るかな。 571
 冷やしけるかな。 582
 石をさがすかな。 582
 大晦日かな。 596
 暮らしたるかな。 608
 送り来しバタかな。 610
 よく似た声かな。 611
 人の事なりしかな。 612
 寢覚かな。 615
 咲かざりしかな。 619
 子供の顔かな。 621
 多きことかな。 626
 気にかかるかな。 627
 晦日の晩かな。 632

汗が出づるかな。 633
 交はりしかな。 634
 はれやかにしてゐたるかな。 636
 長廊下かな。 639
 よろこべるかな。 644
 物足らぬかな。 648
 子供なりしかな。 649
 泣いてゆきしかな。 655
 我にかへりけるかな。 658
 嘘をいへるかな。 659
 昔の我かな。 662
 泣いてやりしかな。 664
 知らぬ顔してゐたき気持かな。 665
 医者のいふ日かな。 666
 ものうき日かな。 680
 かなしくあるかな。 682
 夢にきけるかな。 683
 長廊下かな。 688
 いとほしさかな。 690
 長病かな。 694
 なつかしきかな。 703
 逃げてゆきしかな。 706
 五歳の子かな。 710
 眺むる子かな。 713

癖もつけるかな—— 718
 待つ思ひかな。 722
 棄てがたきかな。 726
 いひ出でしかな。 731
 七八月かな。 737
 さはりてみるかな。 739
 空にしたしめるかな。 744
 かな・し(悲し)
 かな・しく 12
 かな・しかり 用 100
 かな・し 92
 かな・しかり 136
 かな・し 141
 かな・しかり 152
 かな・し 169
 かな・し 194
 かな・し 221
 かな・し 310
 かな・し 321
 かな・し 338
 かな・し 365
 かな・し 372
 かな・しかり 終 114
 かな・しき 11
 かな・し 43
 かな・し 52
 かな・し 108
 かな・し 111
 かな・し 255
 かな・し 342
 かな・し 356
 かな・し 396
 かなし(悲しき) 8
 かなし(悲しみ) 118
 かなし(悲しみ) 134
 かなし(悲しみ) 188
 かなし(悲しみ) 250
 かなし(悲しみ) 278
 かなし(悲しみ) 314
 かなし(悲しみ) 433
 かなし(悲しみ) 467
 かなし(悲しみ) 500
 かなし(悲しみ) 519
 かなし(悲しみ) 538
 かなし(悲しみ) 550
 かなし(悲しみ) 576
 かなし(悲しみ) 645
 かなし(悲しみ) 652
 かなし(悲しみ) 653
 かなし(悲しみ) 669
 かなし(悲しみ) 704
 かなし(悲しみ) 726
 かなし(悲しみ) 102
 かなし(悲しみ) 132
 かなし(悲しみ) 137
 かなし(悲しみ) 160
 かなし(悲しみ) 213
 かなし(悲しみ) 214
 かなし(悲しみ) 256
 かなし(悲しみ) 387
 かなし(悲しみ) 388
 かなし(悲しみ) 449
 かなし(悲しみ) 461
 かなし(悲しみ) 501
 かなし(悲しみ) 519
 かなし(悲しみ) 538
 かなし(悲しみ) 550
 かなし(悲しみ) 576
 かなし(悲しみ) 645
 かなし(悲しみ) 652
 かなし(悲しみ) 669
 かなし(悲しみ) 704
 かなし(悲しみ) 726
 かなし(悲しみ) 102
 かなし(悲しみ) 132
 かなし(悲しみ) 137
 かなし(悲しみ) 160
 かなし(悲しみ) 213
 かなし(悲しみ) 214
 かなし(悲しみ) 256
 かなし(悲しみ) 387
 かなし(悲しみ) 388
 かなし(悲しみ) 449
 かなし(悲しみ) 461
 かなし(悲しみ) 501
 かなし(悲しみ) 519
 かなし(悲しみ) 538
 かなし(悲しみ) 550
 かなし(悲しみ) 576
 かなし(悲しみ) 645
 かなし(悲しみ) 652

かなし・み 311
 638
 650
 かなし・む 終 96
 192
 264
 574
 かなし・め 已 330
 かなちがひ(仮名(違)) 626
 かならず(必ず) 36
 かに(蟹) 1
 かに 眠るがに 303
 かにかくに 210
 かね(金) 56
 103
 144
 149
 149
 317
 622
 722
 かの(彼の) 74
 74
 146
 155
 158
 173
 178
 204
 212
 217
 239
 241
 249
 304
 313
 337
 347
 347
 348
 353
 372
 387
 398
 411
 420
 422
 429
 472
 497
 536
 543
 683
 688
 かは(川) 210
 233
 かは(皮) 30
 458
 かは・す(交す) 470
 かは・し 738
 かはせ(為替) 249
 738
 かはづ(蛙) 464
 251
 かはばた(河(端))
 かはばた(川(端))
 かは・る(変る)
 かは・ら 386
 554
 703

かは・る 体 64
 かひお・く(買ひおく)
 かひお・き 738
 かひ・く(買ひ来) 128
 443
 742
 か・ふ(買ふ)
 か・は 442
 か・ひ 557
 557
 か・ふ(飼ふ)
 か・は 730
 745
 か・ふ(変ふ)
 か・へ 用 623
 かぶ・る(被る)
 かぶ・り 450
 604
 かぶ・れ 已 642
 13
 454
 かべ(壁) 502
 かべこし(壁(越)し)
 かへり(帰る) 401
 かへりきた・る(帰り来る)
 かへりきた・れ 已 10
 かへり・く(帰り来)
 かへり・こ 160
 44
 526
 544
 かへ・る(帰る)

かへ・ら 225
 556
 かへ・り 15
 100
 132
 658
 かへる 終 567
 かへる 体 153
 184
 494
 526
 579
 607
 かへ・れ 已 588
 かほ(顔) 24
 61
 72
 81
 81
 115
 139
 355
 356
 356
 363
 386
 394
 464
 471
 540
 562
 621
 636
 671
 かほいろ(顔色)
 かほ・す(顔す)
 かほ・し 665
 かほ・す 49
 かほ・する 口・終 113
 かほど(斯程) 634
 かみ(神) 173
 265
 300
 300
 324
 409
 かみ(紙) 317
 かみさま(神様) 606
 かみさ・ぶ(神寂ぶ)
 かみさ・び 用 257
 かみなづき(神無月) 275
 か・む(噛む)
 か・み 75
 333
 かも 38
 歩むものかも
 空遠みかも 253

水にかも似る〔か・も〕 261
 あと見えずかも 263
 侏儒の国にかも来し〔か・も〕 298
 秋の神かも 300
 かや(蚊帳) 502
 かよひな・る(通)ひ慣る(用) 400
 かよひな・れ 400
 から 400
 朝から晩まで 587
 からうた(漢詩) 322 405
 からす(鳥) 277
 ガラス(硝子) 516
 ガラスや(硝子屋) 476
 からだ(身体) 55 124 346 519 550 651 681 693
 からふと(樺太) 357
 かり(雁) 291
 かり(獺) 229
 かりかりと 75
 かりそめ・なり〔仮初なり〕 273
 かりそめ・に 273
 か・る(借る) 273
 か・り 56 344 622
 かるがゆゑに 143
 かれ(彼) 55 351 394

かれら(彼等) 114
 かる・し(軽し) 114
 かる・く 246 474
 かる・き 14 574
 かわき(渴き) 93 680
 かわ・く(乾く) 93 680
 かわ・き 375 463 555
 かわ・け 122
 かをり(香) 296 296 316 456 465 567
 かをりよ・し 296 296 316 456 465 567
 かをりよ・き 726
 かを・る(香る) 304
 かが・る(香る) 304
 かが・へる(考へる) 593
 かがが・へる 581
 かがが・へれ 581
 かんごどり(閑古鳥) 237 682 682 683 684 685
 かんごふ(看護婦) 647 657 686 687
 かん・ず(感ず) 647 657 686 687
 かん・じ 475 567
 かん・ずる 137 583
 き(黄) 167

【き】
 出でにき 3
 敲きてありき 26
 むしりてありき 30
 のみたることありき 40
 大なりき 47
 憎かりき 55
 一人にてありき 74
 我も爾りき 91
 心なごみき 119
 心いたまむとしき 130
 責めにき 157
 吹きてあそびき 161
 師ありき 163
 口真似もしき 163
 ともに遊びき 166
 教師もありき 170
 踏みてあそびき 174
 眼に羨みき 177
 姉は傷みき 179

き(氣) 26 37 64 228 477 504 524 554 616 626 627 637
 き(木) 298 456 685
 き(樹) 173

いつも笑ひき 181
 才をたのみき 185
 語りき 189
 おもひ過ぎにき 191
 音楽のことにかかりき 195
 男もありき 217
 泣きてしづまりき 230
 教師もありき 231
 村を逐はれき 231
 人にてありき 233
 はつかにも見きと 271
 癖となりにき 283
 初恋の日にもありきと 286
 いやになりにき 305
 かなしみてしき 311
 飯を与へき 314
 ころひかれき 316
 乞食もありき 323
 山に入りなき 324
 高く笑ひき 330
 酔へばうたひき 331
 身者もありき 343
 我にてありき 349
 儲けむといふ友なりき 359

死をば語りき 360
 手をは握りき 362
 思ひやぶれき 370
 かなしと思ひき 372
 人ひとりゐき 376
 いとしきなりき 378
 あゆみ入りにき 383
 友にも会ひき 386
 酒のみき 387
 身に沁みき 389
 立ちて舞ひにき 395
 笑みをつくりき 397
 かよひ慣れにき 400
 酔へば唱へき 405
 騒ぐ子ありき 408
 かなしとも見き 469
 なつかしかりき 495
 耳にてありき 522
 支那人ありき 531
 泣かうかと思ひき。 雨も降りてゐき。 565
 満足なりき。 585
 人の来ぬ日なりき、 623
 笑はれざりき—— 629

一度もなかりき。 630
 嘘を言ひき。……嘘を言ひき。 633
 鈴木なりき。 635
 気持なりき、 640
 泣いてゐたりき、 643
 思ひてゐたりき。 649
 嘘をいはじと思ひき—— 659
 慰まざりき。 661
 何も見ざりき—— 671
 (われもしかりき) 709
 し 砂を示しし人を 2
 いたく錆びしピストル……掘りてありしに 4
 帰りし癖よ 15
 まぎれ出で来しさびしき心 22
 泣き飽きし時 24
 下り来しかな 34
 汽車に乗りたく思ひしのみ……汽車を下りしに 39
 覚めしごと 45
 男に会ひしに 47
 おもしろかりし昔の 53

- 剽軽の性なりし友の 63
 婚期を過ぎし妹の 69
 思ひてゐしは 79
 腕組みし日の 80
 下げさせし人みな死ねといのりてしこと 94
- 我に似し友の 95
 損をせしごとく 97
 見てゐしに 98
 鼻に入り来し味噌を 108
 垢じみし袷の 112
 立ちにしが……嘶きしまで 120
 扉を推せしに 121
 放たれし女の 137
 怒りしことが 139
 ののしりしかな 142
 暮らせし一日を 148
 手とられし夢みて 151
 涙せし十四の 153
 中学の友なりしかな 155
 寝に行きしかな 158
 空に吸はれし十五の心 159
 我的嘗めしは 160
- 晴れし空 161
 子もありしかな 164
 味はひしこと 165
 我を捨てし友も 166
 花咲きし今も 167
 なかよくせしを 169
 説きふせしかの路傍の 173
 解剖せし蚯蚓の 178
 我に薦めし友早く 180
 身をあやまちし人のことかたりきかせし 182
 師もありしかな 182
 われと行きし少女 185
 眼鏡をかけし頃……泣くをおぼえし 186
 かなしさを知りし我なり 188
 名の高かりし友 193
 おどけし歌をよみ出でし茂雄の 194
 名挙げしもなし 196
 うちあけし夜の 197
 糸きれし紙薦のごとくに……とびさりし 198
 かな 198
 日毎聴きし雀の 201
 我的投げし鞆 203
- 草に埋もれしらむ 204
 わめく子なりし 205
 絵見しが 206
 うしなひしをさなき心 207
 我的教へし子等も 212
 出で来し子等の 213
 出でしかなしみ 214
 死にし男も 217
 我と争ひし友の 218
 わが旅にしてなせしごとくに 219
 踊れと言ひし女を 220
 走らせし母の 222
 忘れし頃……咳せし男 224
 戦に出でしが 225
 気の狂れし噂に 228
 獵に飽し後……死にしかな 229
 荒れしそのかみの 230
 迎へし若き医者 232
 人ありしかな 240
 折りゆきしこと 242
 湧きし涙の 255
 神寂びし七山の 257
 目になれし山には 265

- 夢にみしかな 268
 夢にみし人か 274
 眉にせまりし朝を 275
 ほどよく濡れし屋根瓦の 278
 病みし頃より 283
 大願とせし若きあやまち 284
 忘れし友に 287
 おくり来し忘れな草もいちじろかりし 293
 人によく似し森の猿ども 297
 侏儒の国にも来し 298
 冬の来しかな 303
 ころよかりし 307
 辺土に住みし母と 308
 句を誦してゐし友の 310
 糞塗りし話も 311
 わらひし友よ 312
 光らせてゐし女教師よ 313
 友に背きし我が 314
 欲しと思ひしが 317
 思ひしことども 318
 愛でしかなしみ 319
 成らざりし草稿の 320
 死なざりしわが来しかたの 321
 立ちし女よ 325
 訪ひ来し友と 326
 我が家なりしかな 329
 父となりし友 331
 雨に濡れし夜汽車の 334
 下りゆきし女の 336
 持てゆきししかして 337
 初夜過ぎゆきし札幌の 340
 乾してありし赤き布片 341
 見せよといひし易者も 343
 銭借りてゆきしわが友の 344
 汝が瘦せしからだ……いはれてしこと 346
 記事を書きしは我なりしかな 347
 身構へしかの友の 348
 我なりしと 349
 つめよせし昔の 350
 眉の秀でし少年よ……はつかに笑みしが 353
 着物縫はせし友ありし冬早く 354
 吹雪にぬれし顔を 355
 青かりし大いなる顔よ 356
 友なりしかな 357
 飽きたりといひし頃こそ 358
 詐欺せしといふ 359
 見送りし妻の 361
 憎みし友と 362
 顔を引きしも 363
 読みしツルゲエネフの 367
 忘れ来し煙草を 367
 痛み出でしを 369
 伴なりしかの代議士の 372
 泊りし宿屋の 373
 凍てしを 374
 駅の名呼びし柔和なる 379
 うれしとはせし 388
 女ありしが 390
 小奴といひし女の 391
 痕を見せし女かな 393
 囁きし人 396
 いかにせしと言へば 397
 腕に残せしキスの 398
 呼びし名なりけり 399
 思ひしはみな 402
 死にしか……男なりしが 404
 作りしといふ……老いし友 405

女のきれしを 408
 身投げせしこと 410
 女泣きしを 413
 旅なりしかな 414
 うれしかりしその声も 415
 言ひしのみ 416
 言ひし言葉は 417
 去りし夜の 422
 君に見たりし 423
 癒えしと……うつなかりし 427
 君に似し姿を 428
 安かりし心にはかに 433
 我の書きしは 436
 ころかすめし思ひ出の 437
 髭を立てしも 438
 女なりしが 441
 なかに見いでしよれたる 445
 手にためし雪の 446
 別れ来し深夜の 470
 舞ひし女を 472
 ながめし夏の 476
 人にてありしわが父の 490
 吹き入れし柳の 491
 今日逢ひし町の 494

間に合ひし初秋の 496
 かなしかりしかな 497
 取りいでし去年の 503
 憎みし友と 506
 表紙手擦れし国禁の 507
 差し止められし本の 508
 女なりしが 512
 こぼれし青インクかな 527
 息吸ひそめし赤坊の 529
 晴れし日の 535
 触れしを 536
 見かけし男 537
 来しこともなし 538
 顔なりしかな 540
 死にしてふ 544
 泣きしといふに 545
 死にし児のあり 546
 死にゆきしかな 547
 死にし児の 548
 息きれし児の 551
 電車なくなりしに、 565
 坂を上りしも—— 566
 汽車に乗りしに。 579
 腰掛けし石を 582

読む間なかりしを 583
 洗ひし時の 585
 忘れしごとし。 586
 張りつめしあのところもち 587
 つかれ出しものか、 599
 ゼムのためなりし。 603
 議論して泣きし——……朝なりし。 606
 やらむ——と思ひしいろいろの事！ 609
 送り来しバタかな。 610
 あの人の事なりしかな。 612
 酒をやめしといふ。 613
 つかれし心！ 617
 火に焙りしが、咲かざりしかな。 619
 此処に爰へしは。 623
 忘れぬし写真！ 625
 気もつかざりし仮名ちがひの 626
 何処に藏ひしかと 627
 手の中にありしに。 629
 交はりしかな。 634
 いねしとき。 640
 だまりし心！ 641
 晴れし日の 645
 寝入りしが、 648
 子供なりしかな。 649

泣いてゆきしかな。
泣いてやりしかな。
ちつと見し外に 671
忘れざりしが 682
啼きし閑古鳥！ 685
叱られし若き看護婦！ 686
思ひるしかの病院の 688
愛でしテユリツプ！ 689
力も無くなりしやせし我が手の 690
遠きものに思ひしテロリストの 698
背丈のびしかなしみ。 704
逃げてゆきしかな。 706
思ひるし間に、 707
見つめてありし間の 715
かけし黒眼鏡—— 716
叱られしを 717
放たれし女のごとく、 721
市にゐし頃の 724
起してみたかりし、 727
いひ出でしかな。 731
買ひおきし薬つきたる朝に来し友の 738
口すこしあけし寝顔に 739
ひる寝せし児の 742

しか
すぐ開きしかば 121
我にてありしか 168
かなしかりしか 194
何時なりしか 472
きえゆ・く(消えゆく) 65
きえん(気焔) 617
きおく(記憶) 421
きがらさ(気(軽)さ) 58
ききう・む(聴き倦む) 459
ききおほ・ゆ(聞きおほゆ) 710
き・く(聞く・聴く)
き・か 17
201
415
429
き・き 199
201
249
404
415
417
427
427
き・く 終 32
256
287
289
291
611
き・く 体 502
602
き・け 巳 52
200
207
239
682
683
き・か 146
きくわい(議會) 618
きくわんしや(機関車) 556

きこ・ゆ(聞ゆ) 29
きこ・ゆ 57
きざ・む(刻む) 109
きざ・む 体 347
きじ(記事) 614
きしきしと 401
きしへ(岸辺) 215
376
きしむ(軋む) 401
きし・む 体 39
39
155
245
306
326
335
363
364
きしや(汽車) 367
368
378
381
382
495
496
498
499
575
579
キス(接吻) 398
441
470
536
ぎ・す(擬す) 351
ぎ・し
きず(瘻) 393
きず(瑕) 421
きず(傷) 693
きずあと(瘻あと) 336
きせる(煙管) 581
きた(北) 245
304
きたかみ(北上) 215
きたな・し(汚し)
きたな・き 239
505
きた・る(来る)

きた・ら 736
 きた・り 5 475
 きた・る 体 580
 きた・れ 日 89 189 281
 きちんやど(木賃宿) 218
 きつ・く(築く)
 きつ・き 5
 きぬ(衣) 220
 きぬげ・す(氣抜けす)
 きぬげ・し 121
 きのふ(昨日) 587
 きび(黍) 270
 きみわる・し(氣味(悪)し)
 きみわる・き 412
 きまつ・し(氣(拙)し)
 きまつ・き 73
 きみ(君) 294 327 417 423 424 425 428 431 432 433 434
 きもち(氣持) 435 477 538
 きもの(着物) 620 640 665 723
 きやうばし(京橋) 354
 き・ゆ(消ゆ) 489
 き・え 米 133
 き・ゆる 214

きよう(興) 189
 きようさん(共産) 355
 きようどう(共同) 359
 きよ・し(清し)
 きよ・く 235
 きよ・き 418
 きよ・す(躍す)
 きよ・し 282
 きよねん(去年) 582 588
 きよわ・なり(氣弱なり)
 きよわ・なる 521
 きり(霧) 244
 きりいし(切石) 86
 きりどほし(切通) 566
 きる(着る)
 き用 78 168
 き・る(切る) 四
 き・る 終 563
 き・る(切る) 下二
 き・れ 用 198 408 551
 き・る(斬る)
 き・り 23
 きれ(布片) 341
 きれぎれに(切れ切れに) 378

き・れる(切れる) 77
 き・れる 体
 きろん・す(議論す)
 きろん・し 606
 きん(金) 235
 きんかう(銀行)
 きんがは(金側) 674 527
 きんざ(銀座) 453
 きんじよ(近所) 674 736
 きんせい(禁制) 165
 く(句) 310
 く(来)
 こ 623
 き 38 90 100 127 217 224 250 298 303 303 303 685 352 712 436 492 514
 532 533 535 538 578 582 592 640 653 655 658 658 679 685 712 738
 く(来) 310
 く(句) 310
 く(来)
 こ 623
 き 38 90 100 127 217 224 250 298 303 303 685 352 712 436 492 514
 532 533 535 538 578 582 592 640 653 655 658 658 679 685 712 738
 くる 口・終 477
 くる 254
 くれ 265 291 440
 くい(梅) 51
 くうき(空氣) 27 159 167 204 273 451
 くさ(草) 406 529 547

くさばら (草原) 77
 くじ (藪) 35
 くしまき (櫛巻) 216
 くしろ (鉏路) 384
 くすり (薬) 124 448 676 694 703 717 738
 くすりや (薬屋) 359
 くせ (癖) 11 11 15 28 283 568 628 678 718
 くそ (糞) 311
 くだ・く (砕く) 141
 くだものや (果物屋) 555
 くだらな・い (下らない) 145
 くだり・く (下り来) 34
 くだ・る (下る) 176 253
 くだ・る 終
 くだ (口) 72 146 283 323 325 372 603 697 739
 くだあんえき (俱知安駅) 336
 くちき (朽木) 296
 くちつけ (口付け) 401
 くちどに (口疾に) 533
 くちぶえ (口笛) 161 162 162 542
 くちまね (口真似) 163

くづ (屑) 403
 くつおと (靴音) 522
 くつした (鞣) 512
 くづ・る (崩る) 110
 くづ・る 終
 くだきを・り (口説き居り) 227
 くだきを・り 終
 くに (国) 298 386 387
 くに (郷里) 209 410 576
 くにびと (邦人) 115
 くは・ふ (銜ふ) 325
 くは・へ 用
 くひ (杭) 479
 くび (首) 343
 くひやくくじふく (九百九十九) 36
 く・む (組む) 80
 く・み 80
 く・む (拱む) 46 86
 く・み 46 86
 くもり (曇り) 467
 くもりガラス (曇硝子) 487
 くも・る (曇る) 449
 くも・り 98
 くも・れ 巳

くらう・する (苦勞する) 662
 くらう・さ 101 430 605
 くらし (生活) 605
 くら・し (暗し) 447
 くら・く 19 71
 くら・き 608 632 722
 くら・す (暮らす・暮す) 148
 くら・す 体
 くら・せ 173
 くら・せる (暮せる) 700
 くら・せる 終
 くり (栗) 222
 くりげ (栗毛) 743
 クリスト (基督) 389 468
 くりや (厨) 515
 くりを・り (繰り居り) 112 251
 くりを・れ 巳
 くるみ (胡桃) 260
 くれなる (紅) 259
 くれゆ・く (暮れゆく) 506
 くれゆ・き 終
 くれゆ・く 終
 くれゆ・く 体

く・れる 補
 く・れ 未
 やりてくれぬかと 731
 くる(黒) 122
 くる・し(黒し)
 くる・き 186 419
 くらめがね(黒眼鏡) 716
 ぐわいこくせん(外国船) 407
 ぐわいしん(回診) 670
 ぐわいたう(外套) 611
 ぐわぎう(臥牛) 322
 くわくれうとして(廓寥として) 277
 くわじ(火事) 408 470 516
 くわしざら(菓子皿) 75
 ぐわんじつ(元日) 589 590 599 600
 ぐわんじや(患者) 643
 ぐんじん(軍人) 662

【け】

げいごと(芸事) 394
 けいと(糸) 512
 けうし(教師) 170 231
 けうしつ(教室) 158
 けさ(今朝) 206 429 563 576 620 659

けしがた・し(消しがたし)
 けしがた・き 421
 げしゆくや(下宿屋) 731
 け・す(消す)
 け・さ 467
 け・し 79
 げ・す(解す)
 げ・す 終 330
 げた(下駄) 205
 けたたま・し 480
 けたたま・しく 301
 げつくわう(月光)
 げに(美に) 303
 げは・し(陰し)
 げは・しく 737
 けふ(今日) 18 88 103 111 127 146 147 176 187 239
 494 509 540 554 568 582 583 585 607 608 618 674 701 722 729
 731 733 735 736
 けむ 終
 けむ 終
 いかになりけむ 237
 いつなりけむ 415
 その頃なりけむ 438
 何と言ひけむ。 635

何思ひけむ—— 712
 けむ 体
 いかにかなりけむ 203
 火や守りけむ 299
 こはしやしにけむ。 716
 けむり(煙) 65 152 154 154 380 564
 けもの(獣) 88 200
 けものめ・く(獣めく) 72
 けものめ・く 体
 けらし 332
 沁みにけらしな
 けり 43
 男にありけり
 讚めてみたくなりけり
 金借りけり 56
 読めりけり 69
 歌にしありけり 162
 あはれなりけり 236
 夜となれりけり 301
 したしかりけり 306
 言へりけり 351
 主義とせりけり 355
 名なりけり 399

花咲く頃となれりけり 424
うれしかりけり 440
いとしかりけり 466
おもひ出にけり 472
かなしかりけり 478
秋となりにけり 483
炭添へにけり 517
葉書も来にけり。 592
欲しと思ひけり、 693
夏となれりけり。 702
ける
いやになりけるかな 64
慣れにけるかな 68
殺したくなりけるかな 98
思ひけるかな 117
流行らずなりにけるかな 175
踏みにける小櫛の蝶を 268
買はせけるかな 442
頼ひけるかな 534
冷やしけるかな。 571
我にかへりけるかな。 658
けれ
すずるなりけれ 244
蛙聴きけれ 249

かなしかりけれ 358
けん(劍) 351 370 663
げんかうし(原稿紙) 631
げんきに(元気に) 654
【二】
こ(子) 73
637 658 678 704 705 706 707 707 708 710 711 712 713 714 715 716 717 718 719 720 721 722 723 724 725 726 727 728 729 730 731 732 733 734 735 736 737 738 739 740 741 742
こ(児) 11 290 544 546 547 548 550 551 551 631 709 739 742
こあり(小蟻) 733
こいし(小石) 251
こうびたいる(後備大尉) 164
こうま(仔馬) 222
こうゑん(公園) 531 532 533 534 535 537 538 539
こおと 375
こかげ(木蔭) 539
こがらし(凧) 375 552
こきやう(故郷) 579
こきん(国禁) 507
こくだうぢぬし(極道地主) 226
こくべつ(告別) 351
ここ(此処) 129 623 624
ここ(午後) 531 600
ここち(心地) 70 637

ここちまさ(心地まさ) 62 156 570
ここちよし(心地よし) 81
ここちよ・く 446
こくら(此処ら) 514
こころ(心) 19 22 23 23 25 25 32 32 48 50 52 52 59 59 71
こころざし(志) 329
こころのこり(心残り) 422
こころぼそさ(心細さ) 18
こころみに(試みに) 269
こころむづか・し(心むづかし) 736
こころむづか・し 736
こころもち(心持) 587
こころもとなき(心もとなき) 601
こころまさ(快き) 90
こころよ・し(快し・心よし)
こころよ・く 20 48 105 451
こころよ・かり 用 307
こころよ・き 66 702

- こころよろ・し(心よろし) 428
- こころよる・し 258
- こころをどり(心躍り) 428
- こさい(五歳) 707 710 728
- こしか・く(腰掛く)
- こしか・け 165 582
- こしかた(来し方) 321 586
- こじき(乞食) 91 323
- こじま(小島) 1
- こじよく(誤植)
- こしら・へる(拵へる) 637
- こしら・へ 576
- こずかた(不来方) 159
- こそ(去年) 503
- こそ
- 朝の虫こそすずろなりけれ 244
- かの窓にこそ春の夜を 249
- 青柳町こそかなしけれ 315
- いひし頃こそかなしかりけれ 358
- 今夜こそ思ふ存分 373
- 手のふるひこそかなしけれ—— 686
- こそこそ 82
- こちやう(五町) 559
- こつこつと 109
- こつた・ふ(木伝ふ)
- こつた・ひ 297
- こと(事) 10 27 31 31 40 45 59 67 79 94 102
- 105 119 136 139 148 165 182 195 197 200 208 209 238 242 250 252
- 266 280 284 293 323 328 342 345 346 382 396 402 410 413 416 417
- 426 431 438 474 508 538 581 589 593 595 598 607 609 612 615 616
- 624 626 629 630 656 661 672 675 675 694 697 699 717 724
- 眠りの覚めしこと 45
- 水のごと透きとほるてふ 124
- 病のごと思郷の 152
- 金のごと心に 235
- 埋るるがごと 273
- 父のごと……母のごと 290
- 弓のごとこのころ 294
- 泣くがごと首ふるはせて 343
- 死ににゆくごと 365
- 我が家のごと 371
- 花のごと凍てし 374
- うたふごと駅の 379
- 火事のごと騒ぐ子 408
- 神のごと遠く 409
- 瑕のごと 421
- 吸はるるごと心は 482
- 水のごと身体を 519
- ごとくなり(如くなり)
- ごとくに 74
- 非凡なる人のごとくにふるまへる 59
- 持薬をのむがごとくにも 176
- 坂をくだるがごとくにも 198
- 紙鷲のごとくに若き日の 215
- 泣けごとくに 219
- わが旅にしてなせしごとくに 356
- 鬼のごとくに青かりし 387
- 滓を嚼るごとくに 400
- 虫のごとくに 425
- 山を思ふがごとくにも 526
- 帰るごとくに帰り来ぬ 559
- 用のある人のごとくに歩いて 575
- 汽車のごとくに、 656
- 盗みきかるる如くにて、 666
- 子供にでもいふがごとくに医者のごとくなる
- 白玉のごとくなる腕 398
- ことごと(事・悉) 261
- ことさら(殊更) 285
- ことさらに(殊更に) 79
- ことし(今年) 78 204 304 589 590 593

ことし(如し)

ごとく

吸はれゆくことく思ひて 19
 あはれこのことく物を 62
 竜のごとくむなしき 65
 損をせしごとく思ふ日 97
 のみたくてならぬことく今日 103
 鈴の鳴ることく今日も 111
 知れるごとく思ふ日 126
 墓に入るごとくかへりて 132
 伊藤のごとく死にて 150
 醉漢のごとくなりて 189
 昔のごとく安からぬかな 192
 追はるることくふるさとを 214
 火のごとく染めて 257
 拾ふがごとくさまよひ行きぬ 302
 思へと言ふことく山に 324
 子なきがごとく酔へば 331
 咲くことくかなしみ 501
 斥候のごとくおそれつつ 521
 負債のごとく今日も 583
 燃えつくることく、夜と 596
 よき事あることく思ふ心を 598
 嘘のかたまりの如く思ひて、 660

弟のごとく思ひて、

女のごとく、わが妻の 664

煙草の如く、棄てがたきかな。 721

小さくなれる如く思ひて 740

ことし

鬮引くことし 35

尽きざることし 85

力のたまがることし 89

土のくづることし 110

困することし 144

ひろへることし 207

謎に對ひてあることし 549

明るきことし。 563

詣つることし。 578

心に對ふがことし。 584

忘れしことし。 586

正月にかへれることし。 588

よい事あることし。 589

ことき

虫のなくこときところ細さを 18

埋むることき恋して 42

飛びおりることき心もて 50

獸のごとき不平 88

行末の事みゆることきこのかなしみ 102

施与をすることき心に 107

なつかしくなることき長き 123

女のごときかなしみを 137

あゆむこときころを 147

獸のごときわがころ 200

男のごときたましひよ 241

友に会ふこときよこびを 287

時雨降ることき音して 297

神のごとき友 324

うたふがことき旅なりしかな 414

吸ふことき黒き腫の 419

焼くこときにはひ残りて 458

死ぬことき惱ましきあり 460

泳げることき家の 488

帰ることき日 494

手ざはりのことき思ひ 532

歩いてゐねばならぬことき思ひ 561

勝手になれといふこときわがこのころ 561

を 572

はなればなれにあることきものうき 573

家畜のごとき心と 719

ことども〔事共〕 318

ことなき〔事無き〕 358

- ごとに〔毎に〕
 水の面を見ることに郁雨よ 327
 吸ふことに鼻が 406
- ことば〔言葉〕 26
 126 417 420 580 710
- 子ども〔子供〕 83
 556 621 649 666
- 子どもごころ〔子供心〕 135
- ことり〔小鳥〕 164
 177 534
- こなた〔此方〕 427
- こには〔小庭〕 475
- コニヤツク 461
- ごねんまへ〔五年前〕 634
- この 5 32 50 51 62 66 76 102 104 116 135 424 430 461
 500 575 595 609 630 640 678 723
- このかた〔この方〕 116
- このころ〔此頃〕 28 37 46 105 208 294 404
 478 535 537 572 584
- このま〔木の間〕 534
- このみ〔木の実〕 165
- こは・し〔怖し〕
- こは・き 113
- こは・す〔壊す〕
- こは・し 620 716
- こは・す 体 620
- こはるび〔小春日〕 487
- こはんいち〔小半日〕 30
- こひ〔恋〕 83 188 194 197 223 239 494 517
 300
- ゴビ〔戈壁〕
- こひうた〔恋歌〕 515
- こひがたき〔恋がたき〕 404
- こひがたり〔恋がたり〕 724
- こひ・し〔恋し〕
- こひ・しく 434 582
- こひ・し 206
- こひ・しかり 終 210
- こひしさ〔恋しさ〕 53
- こひ・す〔恋す〕
- こひ・し 42 219
- こひびと〔恋人〕 169
- こ・ふ〔恋ふ〕
- こ・ふる 179 291
- こひぶみ〔恋文〕 626
- こひぶみめ・く〔恋文めく〕
- こひぶみめ・け 巳 69
- こほり〔氷〕 384 403
- こほりつ・く〔凍りつく〕
- こほりつ・く 体 406
- こほ・る〔凍る〕
- こほ・り 385
- こほ・る 体 389
- こぼ・る〔零る〕
- こぼ・れ 用 527
- こま・る〔困る〕
- こま・ら 613
- こみち〔小径〕 484
- こみあ・ふ〔こみ合ふ〕
- こみあ・へ 巳 21
- こも・る〔籠る〕
- こも・ら 115
- こもんじよ〔古文書〕 445
- こやつこ〔小奴〕 391
- こやぶ〔小藪〕 528
- こ・ゆ〔肥ゆ〕
- こ・え 用 105
- こ・ゆる 546
- こら〔子等〕 212 213 236 736
- こら・ふ〔堪ふ〕
- こら・へ 用 93
- ころ〔頃〕 形
- これ 23 58 393 669
- あの頃は 166
- 眼鏡をかけし頃その頃よ 186
- 忘れし頃 224

病みし頃より
いひし頃こそ
花咲く頃と
その頃なりけむ
灯ともる頃の
肥ゆる頃
その頃は
あの頃は
ゆく春のころ、
市にゐし頃の
ころが・す〔転がす〕
ころが・し
ころが・す 体
ころ・す〔殺す〕
ころ・し
こゑ〔声〕
こゑ・す〔声す〕
こゑ・す
こをとこ〔小男〕
こんき〔婚期〕
こんげつ〔今月〕
こんや〔今夜〕

283
358
424
438
489
546
626
633
716
724
512
479
98
264
342
386
414
415
429
459
611
711
725

【や】

さい〔才〕
さいだい〔最大〕
さいはて〔最果て〕
さう〔相〕
さうかう〔草稿〕
さか〔坂〕
さが〔性〕
さが・す〔捜す・探す〕
さが・し
さが・す 体
さかぞりやす・し〔逆反りやすし〕
さかぞりやす・き
さかば〔酒場〕
さかみせ〔酒肆〕
さき・す〔詐欺す〕
さき・せ
さきん・ず〔先んず〕
さきん・じ
さく〔柵〕
さ・く〔咲く〕
さ・か
さ・き

96
99
182
185
404
343
320
176
566
63
264
314
555
629
507
582
294
462
464
500
359
188
188
341
167
619
619

さ・く 体
さ・け 巳
さ・く〔避く〕
さ・け 用
さ・ぐ〔下ぐ〕
さ・げ 未
さ・げ 用
さくら〔桜〕
さけ〔酒〕
ささや・き
ささや・く〔囁く〕
さしい・る〔射し入る〕
さしい・る 終
さしと・む〔差し止む〕
さしと・め 未
さしま・く〔さし捲く〕
さしま・く 体
さしゑ〔挿絵〕
さ・す〔刺す〕
さ・す 体
さ・す〔差す〕
さ・せ 巳
さす

424
501
304
113
94
663
174
103
211
229
231
281
326
329
330
332
356
387
396

- させ
 下げさせし 94
 あげさせて、 718
 さそ・ふ(誘ふ)
 さそ・は 545
 さそ・ふ 体 233
 さぢうす・し(幸うすし)
 さぢうす・き 239
 さつき(先刻) 727
 さつぼろ(札幌) 337
 さと・る(悟る) 340
 さと・ら 67
 さは(然は) 91
 さばかり(然許り) 31
 さは・る(触る) 31
 さは・り 739
 さは・れ 已 741
 さび・し(淋し)
 さび・しく 41
 さび・しく 76
 さび・し 171
 さび・しき 277
 さびしが・る(淋しがる) 22
 さびしが・る 体 383
 さびしが・る 139
 さびしげ・なり(淋しげなり) 442
 さびしげ・なり 体 552
 さびしげ・なり 705
 さびしげ・に 313
 さびしさ(淋しさ) 48
 さ・ぶ(錆ぶ) 54
 さ・び 用 482
 さ・び 用 4 550
 さへ
 盗むてふことさへ悪しと 136
 その名さへ忘れし頃 224
 見きといふさへ日記に 271
 さほど 139
 さまさま 24
 さまよひゆ・く(彷徨ひ行く) 672
 さまよひゆ・き 302
 さまよ・ふ(彷徨ふ)
 さまよ・ひ 127
 さまよ・へ 已 524
 さまよ・へ 543
 さまよ・へ 554
 さみ(三味) 410
 さみせん(三味線) 408
 さ・む(覚む・醒む)
 さ・め 用 45
 さ・め 用 151
 さ・め 用 192
 さ・め 用 348
 さ・め 用 570
 さ・め 用 642
 さめや・る(覚めやる) 652
 さめや・ら 401
 さむさ(寒さ) 401
 さむ・し(寒し)
 さむ・き 406
 さむ・き 416
 さむ・き 518
 さめきた・る(覚め来る)
 さめきた・り 681
 さめきは(覚め際) 108
 さや(鞘) 370
 さら(皿) 462
 さら 465
 さらさら 276
 さらさらと 8
 さらさらと 267
 さら・す(曝す) 403
 さら・し 184
 サラド 465
 サラド 677
 さりげな・し
 さりげな・く 417
 さりげな・く 417
 さりげな・き 332
 さりゆ・く(去りゆく) 417
 さりゆ・く 体 696
 さるとも(猿ども) 297
 さ・る(去る)
 さ・り 422
 さ・れ 已 365
 さわが・し(騒がし) 727
 さわが・しき 646
 さわぎ(騒ぎ) 727
 さわ・く(騒ぐ) 408
 さわ・く 体 433

さわ・げ 巳 318
 さんがい (三階) 453
 さんさう (山莊) 684
 さんじふゑん (三十円) 700
 さんじやくしほう (三尺四方) 547
 さんた (三大) 221
 さんど (三度) 674
 さんぼう (三方) 289
 さんびか (讚美歌) 240
 さんびやうゑん (産病院) 530
 さんほ (三步) 14
 さんほ・す (散歩す) 521
 さんほ・す 521

【し】

し (師) 157
 163
 181
 182
 202
 し (死) 360
 し 重きものしあるかな 9
 われにし似るか
 歌にしありけり 162
 154
 夜にし老ゆらし 272
 434
 君にしあるかな
 じ (辞) 351

じ (字) 10
 320
 631

じ 終

背かじと 141
 口を利かじと 146
 一日を忘れじと 148
 妻をむかへじと 312
 ころもち忘れじと 587
 嘘をいはじと 659
 じ 体

人のあらじか 280
 しうさい (秀才) 193
 しうじん (囚人) 134
 しが (自が)

しかく (然く) 78
 しかして (然して) 337
 しか・り (爾り)

しか・り 用 91
 709
 しか・る 593
 しか・る (叱る)

しか・ら 135
 686
 717
 しか・り 558
 598
 622
 しか・る 体 163
 678
 709
 739
 しか・れ 巳

しかりつ・く (叱りつく) 577
 しかりつ・くる

じかん (時間) 607

しきいし (舖石) 527
 しきやう (思郷) 152
 しぐれ (時雨) 297
 しぐわつ (四月) 703
 704
 しげを (茂雄) 194
 しごと (仕事) 20
 66
 しごねん (四五年) 630
 しさう (思想) 144
 しじ (死児) 549
 しじに (繁に) 255

じしよ (辞書) 505
 した (下) 251
 511
 527
 574
 667
 した (舌) 604
 した・し (親し)

した・しく 506
 634
 した・しかり 用 306
 した・しき 741

したし・む (親しむ) 294
 442
 したし・ま 128
 したし・む 終 125
 744
 したし・め 巳

したし・め 巳 125
 744

- した・ふ (慕ふ) 400
- した・ふ 体 400
- したむ・く (下向く) 28
- したむ・く 体 28
- しつ (室) 13
- しづか・なり (静かなり) 33 44 73 303 418 468
- しづか・に 33 44 73 303 418 468
- しづか・なる 257
- しづく (雫) 335
- しづけさ (静けさ) 456
- しつとりと 9 70 524 567
- しづま・る (静まる) 230
- しづま・り 230
- しづ・む (沈む) 49
- しづ・め 巳 49
- しづ・む (静む) 240
- しづ・めよ 56
- じつむ (実務) 331
- して 331
- 若くして遊ぶものなき 331
- しと・ぐ (仕遂ぐ) 20
- しと・げ 用 20
- しな (支那) 319
- しなじん (支那人) 531
- しにか・ぬ (死に(兼)ぬ) 74
- しにか・ね 用 74
- しにがほ (死顔) 63
- しにゆ・く (死にゆく) 547
- しにゆ・き 547
- しの・ぶ (忍ぶ) 369
- しの・び 369
- しほう (四方) 196
- しばし (暫し) 534
- しばしは (暫しは) 156
- し・ぬ (死ぬ) 20 36 321 701 737
- し・な 76 95 113 150 217 229 365 393 404 544 546 548
- し・に 646
- し・ぬ 396
- し・ぬる 29 31
- し・ぬ 口・体 10 59 81 432 460 701
- し・ね 命 94
- しねしね (死ね死ね) 71
- じひ (慈悲) 328
- しひて (強ひて) 397
- しひやくり (四百里) 427
- しびれ (痺れ) 574
- じぶぐわつ (十月) 529 530
- じぶこ (十五) 159 162
- じふし (十四) 153
- じぶたみむら (洪民村) 210 684
- じぶん (自分) 580 584 616 617 638 649 660
- しほ (潮) 304
- しほぐもり (潮(曇)り) 486
- しまじま (島島) 510
- しま・ふ (蔵ふ) 627
- しま・ひ 627
- しみ (染み) 444
- しみじみと 431
- しみにに 235
- し・み 332 389 465
- し・む 終 143 446
- し・む 体 92 440 503 714
- しむ 51
- しめ 末 51
- 笑はしめざり 51
- しむる 180
- 我泣かしむる人の 180
- しめ 命 172
- 我を倚らしめ 172
- じむしつ (事務室) 480

しめ・す (示す) 2
 しめ・し 133
 しめら・ふ (湿らふ)
 しめら・へ 巳 474
 しめやか・なり
 しめやか・に 455
 しめ・る (湿る)
 しめ・り 530
 しめ・れ 巳 474
 しも (霜) 527 571
 じやう (情) 438
 じやうか (唱歌) 711
 じやうがい (生涯) 312
 じやうぐわつ (正月) 588 592 605
 じやうじ (障子) 119 447 718
 じやしやう (車掌) 155
 じやうしん (傷心) 310
 じやしん (写真) 625 625
 じやうわる (性悪) 236
 じやうず (上手) 441
 じゆうけう (宗教) 357
 じゆうせい (銃声) 29
 しゆぎ (主義) 355
 しゆじゆ (侏儒) 298

しゆじゆつ (手術) 693
 しゆせき (首席) 218
 しゆひつ (主筆) 609
 じゆんさ (巡査) 236 644
 じよ (書) 175 180
 しよき (書記) 228
 しよくたく (食卓) 558
 しよくみんち (植民地) 354
 しよしよ (処処) 380 612
 しよ・す (処す)
 しよ・し 729
 じよ・す (叙す)
 じよ・し 320
 しよや (初夜) 340
 しらしらと 384
 しらすな (白砂) 1
 しらたま (白玉) 398
 しらなみ (白波) 318
 しりど・く (退く)
 しりど・き 180
 し・る (知る)
 し・ら 53 127 157 167 248 262 665
 し・り 188 371 438 568
 し・る 終 258 535

し・る 体 52
 し・れ 巳 126 308
 しろ (白) 168
 しろ (料) 483
 しろあと (城址) 158 165 543
 しろ・し (白し)
 しろ・く 47
 しろ・き 227 242 462 464 501 515 541 745
 しろシヤツ (白シヤツ) 477
 しろぬり (白塗) 407
 しんかいまち (新開町) 456
 しんけん・なり (真剣なり)
 しんけん・に 61
 しん・ず (信ず)
 しん・ず 580
 しん・ずる 631
 じんじやう (尋常) 81
 じんせい (人生) 82
 しんてい (心底) 655
 しんどう (神童) 250
 しんとして 339 522
 しんぶん (新聞) 347 576 583 609 733
 しんぶんしや (新聞社) 489
 しんや (深夜) 392 470 521 525 561

しんりん (森林) 381

【す】

す (酢) 465

す (為)

せ

し

す

する

す

す

す

せ 未

さとらせぬため 67

耳刺らせるが 307

せ 用

仔馬走らせし 222

光らせて 313

首ふるはせて 343

縫はせし友 354、

光らせて 360

声をふるはせて 414

買はせけるかな 442

走らせて見る 556

咲かせてみむと、 619

苦勞させたる 662

光らせて、 667

坐らせて、 706

まくら出させて、 744

ず

ざら

負けざらむため 363

ず 用

なみだのごはず一握の 2

息もつかず仕事を 66

流行らずなりぬ 175

打出すあらむ 292

やまひ癒えず、死なず、 737

ざり 用

成らざりし 320

死なざりし 321

咲かざりしかな。 619

気もつかざりし 626

笑はれざりき—— 629

慰まざりき。 661

何も見ざりき—— 671

忘れざりしが 682

ず 終

人を忘れず 2

三歩あゆまず 14

拭ひあへずも 102

かうしては居られずと 120

名知らず 167

我が血躍らず 171

今はうたはず 195

生きてかへらず 225

見えずかも 263

今めとらず 312

鳥も見えず 376

眼をも忘れず 379

日ごろ怒らず 490

このごろ見えず 537

子供かへらず、 556

動かれず。 651

呼べど来らず。 736

ざり 終

笑はしめざり 51

楽にならざり 101

三年聴かざり 201

長く聴かざり 415

ぬ

起き出でぬ児の 11

知らぬ家 53

人にきとらせぬため
人のなきぬ業かな 83 67
隠かならぬ目付して 87
のみたくてならぬごとく
死にたくてならぬ時あり 113 103
人間のつかはぬ言葉 126
名も知らぬ街など 127
思ひえぬ心は 136
はても見えぬ真直の 147
かへり来ぬ若き英語の 170
安からぬかな 192
見もしらぬ女教師が 248
名も知らぬ鳥啄めり 262
家持たぬ児に 290
言はぬ人の 293
君のしたしまぬかな 294
人訪はぬ山の 295
ころろし得ぬ人々の 329
われにやはあらぬ 345
寐て夢みぬを 388
色にしたしまぬ目の 442
棄てられぬかな 450
おちつかぬ我が弟の 478
忘れぬ顔 540

寐られぬ夜の 542
強くいたらぬさびしきよ 550
歩いてるねばならぬごとき 561
人の来ぬ日なりき、 623
眠られぬ癖の 628
字を書かぬものと、 631
覚めやらぬ重き 652
知らぬ顔して 665
寝られぬ夜は 667
打てども泣かぬ児の 709
やりてくれぬかと、 731
ざる 731
役に立たざるうた人と 56
尽きざることし 85
才に過ぎざるわが友の 99
人ひとり得るに過ぎざる事を 284
昔に変らざる友にも 386
うたはざる女ありしが 390
適せざる、わが性格を 615
病いゆるを願はざる心我に 692
ね 692
歩いてるねば 561
口に絶たねば。 697
すがた(姿) 184 409 428 663

すがたみ(姿)見 467
すぎ(杉) 257
すぎとほ・る(透きとほる) 124
すぎふ(杉生) 485
すぎゆ・く(過ぎゆく) 340
すぎゆ・き 340
すぎゆ・け 巳 599
す・く(好く) 424
す・き 424
す・く(透く) 256
す・く 体 256
すぐ(直ぐ) 121 614 648 689
す・ぐ(過ぐ) 99 284
す・ぎ 未 69 605
す・ぎ 用 69 605
すぐ・る(優る) 394
すぐ・れ 用 140 149 283 369 628 739
すこし(少し) 276 563
すこしく(少しく) 76
すこしは(少しは) 661
すこしも(少しも) 705
すこやか・なり(健やかなり) 705
すこやか・に 705

ず・す (誦す)
 ず・し 310
 すすき (鈴木) 635
 すすしげ・なり (涼しげなり)
 すすしげ・に 476
 すす・む (薦む)
 すす・め 用 180
 すすめ (雀) 201
 すす・る (噉る)
 すす・る 体 387
 すすろ・なり (漫ろなり)
 すすろ・に 487
 すすろ・なり 用 244
 すすろ・なる 461
 すそ (裾) 7
 す・つ (捨つ)
 す・て 用 166 712
 す・つ (棄つ)
 す・て 未 450
 す・て 用 212
 すつきりと 429 570
 すつぼりと 604
 すていし (捨て石)
 すていす (捨椅子) 539 204

すてがた・し (棄てがたし)
 すてがた・き 726
 すでに (既に) 538 699
 ストライキ 171
 すな (砂) 2 4 6 8 9 10 300
 すなやま (砂山) 4 5 6 7 304
 すにん (数人) 331
 すひそ・む (吸ひ初む)
 すひそ・め 用 529
 すひとりがみ (吸取紙) 445
 す・ふ (吸ふ)
 す・は 19 159 482
 す・ひ 70 122 406 547
 す・ふ 終 84 723
 す・ふ 体 406 419
 す・へ 巳 9 474
 すべて 144 346 586
 すべな・し (術なし)
 すべな・し 153
 すべな・き 50
 すみ (炭) 517
 すみ (墨) 570
 すみ (隅) 21 462 537
 す・む (住む)

す・ま 265
 す・み 300 308 448
 す・む (浴む)
 す・む 体 637
 す・る (擦る)
 す・れ 巳 541
 す・る (磨る)
 す・る 体 570
 すると・し (鋭し)
 すると・く 475
 すれあ・ふ (摩れ(公)ふ)
 すれあ・へ 巳 271
 すわ・る (坐る)
 すわ・ら 706
 すわ・り 523 712
 するしやう (水晶)
 するじようき (水蒸気) 104 106 374
 するやく (水薬) 483
 す糸 (末) 505
 【せ】
 せい (姓) 635
 せいかく (性格) 615
 せうかく (小学) 218

せうがくかう (小学校) 203
 せうしん (小心) 228
 せうじん (小人) 254
 せうせつ (小説) 145
 せうに (小児) 61
 せうねん (少年) 177
 353
 せお・ふ (背負ふ)
 せお・ひ 14
 せき (咳) 16
 せきこう (斥候) 521
 せき・す (咳す)
 せき・せ 224
 せき・する 16
 せきたんさん (石炭酸) 463
 せきばく (寂寞) 377
 せせ・る (揉る)
 せせ・る 体 469
 せたけ (背丈) 704
 705
 せちに (切に) 103
 274
 せと (瀬戸) 597
 せに (銭) 344
 せひ (是非) 675
 せびる (背広) 78
 せま・る (迫る)

せま・り 275
 せ・む (責む)
 せ・め 用 157
 ゼム 603
 せん (栓) 92
 せんかく (船客) 74
 せんざい (前裁) 276
 せんまんねん (千万年) 85
 【そ】
 そ (其) 199
 258
 447
 誰そ我に 150
 ぞ
 何の墓ぞも 5
 かなしき癖ぞ母よ 11
 気まづきや何ぞ 73
 何の心ぞ 104
 何ぞ彼等の 114
 秋風ぞかし 255
 酒のかなしみぞ我に 281
 誰のためぞも 430
 何の心ぞ。 577
 何の心ぞ。 692
 会へることぞ！ 699

さびしきは何ぞ。 705
 父は思へるぞ、子よ。 708
 そうじろ (宗次郎) 227
 そうりやう (総領) 226
 そうれ 感 637
 そが (其が) 296
 299
 ぞくか (俗歌) 319
 そこ (底) 71
 507
 590
 そこしれぬ (底知れぬ) 549
 そことなく 458
 そこら (其処ら) 514
 そだ・つ (育つ)
 そだ・て 巳 734
 そつと 653
 そで (袖) 477
 531
 そと (外) 435
 745
 ソニヤ 728
 その 14
 55
 58
 81
 81
 119
 135
 166
 170
 186
 193
 196
 202
 203
 224
 250
 274
 278
 282
 285
 314
 328
 402
 415
 438
 443
 510
 519
 600
 602
 626
 669
 691
 703
 704
 706
 707
 708
 715
 730
 175
 183
 230
 248
 250
 そば (側) 712
 そ・ふ (添ふ)
 そ・へ 用 517

そほう(蘇峯) 180
 そま・る(染まる)
 そま・り 601
 そ・む(染む)
 そ・め 用 257 516
 そ・むる 374
 そむ・く(背く) 四
 そむ・か 141
 そむ・き 314
 そむ・く(背く) 下二
 そむ・け 用 493
 そら(空) 27 65 86 98 159 161 253 260 277 380 531
 630 718 744
 そらいろ(空色) 466
 そらちがは(空知川) 376
 そらちごほり(空知郡) 610
 そらねいり(空寝入) 67
 そ・る(剃る)
 そ・ら 307
 それ(其れ) 20 25 58 106 119 130 386 417 594 659
 それとなく 209 600 694
 そんな(損) 97
 そんい(村医) 216
 そんならば 641

【た】
 た(田) 211
 た(誰) 150
 た 終
 た 生れたといふ 636
 子をこしらへたと、 637
 見届けたと、 655
 た 体
 寝た方の 574
 似たよな歌を 591
 よく似た声かな。 611
 搜したナイフの 629
 下したやうな、 640
 ほんやりとした悲しみが、 653
 た
 で
 あてつけのつもりでは 557
 原稿紙にでなくては 631
 た
 ふびんな奴だ。 638
 だい(大) 10
 だいかい(大海) 3 510
 たいがん(大願) 284

だいきし(代議士) 372 664
 だいく(大工) 225
 だいくん(大根) 227 546
 たいせつ(大切) 420
 ダイナモ 62
 たいぼく(大木) 30
 だい・なり(大なり) 47
 だい・なり 用
 たうもろこし(玉蜀黍) 339
 たえまな・し(絶え間なし) 335
 たえまな・く
 たか・し(高し) 82 330
 たか・く 用 193
 たか・かり 用 50 253 332 678 719
 たか・き 34 452 488
 たかひく(高低) 489
 たかべい(高塀) 34
 たかやま(高山) 489
 たきやまちやう(瀧山町) 489
 た・く(焚く)
 た・け 巳 258
 だ・く(抱く)
 だ・け 巳 544
 たくさん(沢山) 35

たぐ・ふ(類ふ) 54
 たぐ・へ 未
 たけ(竹) 61
 たけ(輩) 296
 だけ
 それだけのこと 417
 強く握るだけの 690
 たこ(紙鳶) 198
 たし
 たく
 戯けたくなれり 25
 乗りたく思ひしのみ 39
 讚めてみたくなり 48
 噛みてみたくなりぬ 75
 駆け出してみたくなり 77
 殺したくなりに 98
 酒をのみたくて 103
 死にたくて 113
 吹きたくなりにて 161
 死にたくはないかと 393
 吸ひたくなりぬ 406
 海が見たくて 492
 泣きたくなりにて、 642
 泣きたくなりにて、 651

寝たくなる時の 869
 書いてみたくなりにて、 720
 遊びたくなり、 736
 たかり 用
 起してみたかりし、 727
 たし
 われも引きたし 35
 恋してみたし 42
 本を買ひたし、本を買ひたしと、 557
 一度ゆきたしと 688
 たき
 一人居たきばかりに 40
 書きたき夕 123
 その心にもなりてみたきかな 135
 顔してゐたき気持かな。 665
 泣きたきことが 672
 だ・す(出す)
 だ・さ 675 744
 だ・し 604 711 725
 だしぬけ(出しぬけ) 389
 ただ(唯) 40 90 158 607 734
 たたきおこ・す(たたき起す)
 たたきおこ・し 53
 たた・く(敲く)

たた・き 26
 ただ・し(正し)
 ただ・しかり 終 238
 ただ・す(正す)
 ただ・す 終 245
 たたみ(畳) 715
 ただよ・ふ(漂ふ)
 ただよ・へ 巳 456
 たちどま・る(立止まる)
 たちどま・り 611
 た・つ(絶つ)
 た・ち 697
 た・つ(断つ)
 た・ち 735
 た・つ(立つ) 四
 た・た 56
 た・ち 120 121 281 325 395 523
 た・つ 体 261 392
 た・て 巳 228 248
 た・つ(立つ) 下二
 た・て 用 438
 たな(棚) 462 469
 だに
 林檎とるだにものうき日 680

- たね(種) 426 730
 たのしさ(楽しさ) 443
 たのしみ(楽しみ) 694
 たのし・む(楽しむ) 742
 たのし・む 終
 たの・む(頼む) 185 305
 たの・み 627
 たば(束) 40 367 369 474 525 564 645 723 726
 たばこ(煙草) 1
 たはむ・る(戯る) 14
 たはむ・る 終
 たはむれ(戯れ) 83
 たはむれ・す(戯れす)
 たはむれ・す(戯れす) 83
 たび(旅) 78 155 184 219 303 305 405 414 416 444 495
 497 502 558
 たび(足袋) 412
 たび(度) 形
 咳する度に斯く 16
 たびで(旅出) 365 496
 たひら・なり(平なり) 32 493
 たひら・なる
 たふとげ(尊げ) 323
 たふ・る(倒る) 395
 たへがた・し(堪へがたし) 115
 たへがた・く 492 680
 たへがた・き
 たま(玉) 9 104 106 254 256 512
 たま(魂) 240
 たま(球) 741
 たましひ(魂) 241
 たまで(玉手) 272
 たま・ふ 補
 たま・ふ 終
 好きたまふらむ 424
 たま・ふ 体
 住みたまふ神は 300
 祈りたまふ母の 735
 たま・ふ(賜ふ)
 たま・ひ 202
 たま・る(溜る)
 たま・る 体 89
 たま・る(黙る)
 だま・り 641
 た・む(溜む)
 た・め 用 446
 ため(為) 形
 人にさとらせぬため 67
 妻のため 96
 まづしさのため 180
 わがために 240
 負けざらむため 363
 誰のためぞも 430
 ゼムのためなりし。 603
 たより(便り) 238
 たよりなさ(頼りなさ) 719
 たらたらと 85
 たり 76
 死にたらば 646
 人や死にたらむ 423
 たり 用
 君に見たりし 643
 泣いてゐたりき、 649
 思ひてゐたりき。
 たり 終
 似たりと 17
 欲しくなりたり 58
 駆け出してみたくなりたり
 男ありたり 86
 麵麩に似たりと 117

擬したりと 351
 飽きたりと 358
 さびしくなりたり 459
 鳴りて止みたり 480
 のぼるを見たり。 560
 涙出でたり。 614
 涙出でたり。 618
 暮らしたりと、 632
 巡查を見たりと、 644
 暮したり。 722
 たる
 築きたるこの砂山は 5
 倦みたる心にか 23
 呆れたる母の言葉に 26
 煙草のみたること 40
 持てあましたる男に 43
 胸にやどりたる悔あり 51
 仕事をしたる後の 66
 水を吸ひたる海綿の重さに似たる心地 70
 もだしたる心の底の 71
 死にかねたるは 74
 思ひ過ぎたる 78
 つかれたる牛のよだれは 85

寝たる宿屋の 90
 餓ゑたる時は 91
 餓ゑたる腹に 92
 ふやけたる男に 146
 持ちえたるかな 147
 髯の似たるより 163
 到り着きたる 176
 おどけたる手つきをかしと 181
 たまひたる地理の 202
 説きたる若き女かな 243
 とりあつめたる悲しみの 259
 乱れたるかな 276
 忘れたる我 280
 ながめたる町の 306
 別れたる別れが 333
 映りたる山間の 334
 誇りとしたる我に 345
 負けたるも 349
 別れたる友を 352
 乾きたる雪舞ひ立ちて 375
 とほりたるインクの 385
 優れたる女 394
 のこりたるかの会合の 411
 よごれたる足袋穿く……思ひに似たる

思出もあり 412
 言ひそびれたる大切の 420
 よごれたる吸取紙を 445
 わが寐飽きたる心には 446
 住みたるあとの家かな 448
 曇りたる窓硝子にも 449
 かぶりたる古き帽子も 450
 よごれたる煉瓦の 454
 乾きたる冬の 463
 消されたる酔ひの 467
 顔にありたる淡き見覚え 471
 飾り立てたる硝子屋の 476
 うつりたる鳥影を 487
 そむけたる目を 493
 おもひたる我が 497
 氣にしたる左の 504
 うるみたる目と 511
 眠りたる猫ほの白き 513
 しめりたる長き廊下の 530
 身をば寄せたる 539
 ひたりたる脳の 567
 酔ひのさめたる心地よさよ！ 570
 よごれたる手を 584
 よごれたる手を 585

見飽きたる懸額を 595
 夜となりたる大晦日かな。 596
 染まりたる爪を 601
 似たるもどかしさ！ 602
 口に入れたるゼムの 603
 暮らしたるかな。 608
 はれやかにしてゐたるかな。 636
 ふくれたる腹を 650
 苦勞させたる昔の 662
 眺め入りたる。 668
 つかれたる手を 673
 変りたるくすりの 703
 聞きおぼえたる五歳の 710
 子の坐りたる。 712
 薬つきたる朝に 738
 たれ 771
 男に似たれば 28
 歩いてみたれど―― 559
 ダリヤ 721
 た・る(垂る)
 た・れ 用 189 531
 たれた(誰) 49 49 100 123 430 577 604
 たんたらたらたんたらたらと 118

【ち】

ち(血) 171
 ちか・し(近し)
 ちか・し 741
 ちか・き 740
 ちかつ・く(近づく)
 ちかつ・く 体 698
 ちかめ(近眼)
 ちから(力) 89 690 194
 ちからな・し(力なし)
 ちからな・く 283
 ちからな・き 689
 ちしき(知識) 179
 ちち(父) 13 16 221 290 331 490 708 733
 ちち(乳) 466
 ちちこま・る(縮こまる)
 ちちこま・る 体 21 93
 ちちは(父母) 662
 ちぢ・む(縮む)
 ちぢ・め 604
 ちつと 101 671
 ちつとして 33 122 601 666
 ちどり(千鳥) 384
 ちひさ・し(小さし)
 ちひさ・く 740
 ちや(茶) 373 735
 ちやうしんき(聴診器)
 ちやう・ず(長ず)
 ちやう・じ 219
 ちやうど(恰度) 584
 ちやうろ(長路) 369
 ちやく(持菜) 59
 チャルメラ 207
 ちやわん(茶碗) 26 620
 ちゆうがく(中学) 155
 ちゆうがくかう(中学校) 548
 ちゆうしゃ(注射) 548
 チュリツプ 689
 ちよしや(著者) 508
 ちよぢら(千代治等) 219
 ちよんちよんと 528
 ちり(地理) 202
 ちり(塵) 449
 ちりぢりと 596
 ちりゆ・く(散り行く)
 ちりゆ・き 196
 ち・る(散る)

ち・り 435
ち・る 体 536
ち・れ 巳 174
ち系(智慧) 328
168

【く】

つ

て 未
呓呻してまし 45
て 用

いのりてしこと
いはれてしこと 346 94

つ

醒めつらむ 348
聴きつらむ 417
今も残しつ 422
忘れかねつも 426
寝つ起きつして、 722
つる

たのみつる年の

つれ

見は見つれども—— 677

ついは・む(啄む)

ついは・め 巳 262

つか・ふ(仕ふ)

つか・へ 用 64

つか・ふ(使ふ)

つか・は 126

つか・る(疲る)

つか・れ 用 19 85 378 493 617 673

つがる(津軽)

つかれ(疲れ) 309 63 66 66 599

つき(月) 天体 17 278 384 476

つき(月) 時 700

つき(次) 116

つき・く(付)き来) 309

つきよ(月夜) 403

つき・く(着く)

つき・け 巳 238

つき・く(突く)

つき・き 13

つき・く 体 588

つき・く(付く)

つき・か 626 四

つき・く 体 511

つき・け 巳 26 524 718

つき・く(吐く)

つか 66

つき・く(尽く)

つき・き 未 85

つき・き 用 266 738

つき・く(付く)

つき・け 用 728 下二

つき・く(継ぐ)

つき・く 体 466

つくづくと 64 441

つく・る(作る)

つく・り 12 397 405

つく系(机)

つじ(辻) 263

つたな・し(拙し)

つたな・き 345

つた・ふ(伝ふ)

つた・ふ 体 2

つた・へ 巳 366

つち(土) 12 110 246 475

つつ

かわきをこらへつつ

しのびつつ 369

枕しつつも 402

手をながめつつ 441

そを見つつ 447
 夏の来るを感じつつ 475
 斥候のごとおそれつつ 535
 公園に来てあゆみつつ 521
 歯をおさへつつ、
 癖を知りつつ。 568
 新聞ひろげつつ、
 議会を罵りつつ、 576
 腹を撫でつつ、
 窓によりつつ、 618
 寝つつ読む本の
 痕を撫でつつ。 654
 子を見つつ、 673
 つぶく〔続く〕 705
 つぶけ 巳 452
 つつじ〔躑躅〕 242
 つつまし〔慎し〕 216
 つつましき 375
 つつむ〔包む〕 216
 つつめ 巳 375
 つと 656
 つとめ〔勤め〕 566
 つとめさき〔勤め先〕 544
 つのゝる〔募る〕 554

つのゝる 体 671
 つのりゝく〔募り来〕 149
 つのりゝく 終 149
 つば〔唾〕 130
 つぶやく〔呟く〕 517
 つぶやくき 323
 つぶやく 体 323
 つぶやくけ 巳 569
 つぶゝる〔瞑る〕 660
 つぶれ 巳 669
 つま〔妻〕 96
 627 658 675 678 697 715 721 745
 216 231 308 312 354 361 511 557
 つまこ〔妻子〕 558 732
 つめ〔爪〕 563 601
 つめたさ〔冷たさ〕 687
 つめたし〔冷たし〕 647
 つめたゝく 131
 つめたゝし 366 483
 つめたゝき 366 483
 つめよゝす〔詰め寄す〕 350
 つめよゝせ 用 350
 つもり〔積もり〕 557
 つもゝる〔積る〕 42
 つもれ 巳 42

つゆ〔液〕 601
 つよゝし〔強し〕 335 550
 つよゝく 279
 つら〔面〕 510
 つらなる〔連なる〕 510
 つらなるれ 巳 510
 ツルゲエネフ 364
 つるはし〔鶴嘴〕 87
 つれ〔伴〕 372
 つれなし
 つれなく 285
 つる〔杖〕 13 190
 【2】
 て〔手〕 44 47 101 151 189 230 343 362 437 441 446 466
 491 518 533 549 563 573 584 585 602 629 647 670 673 680 686 687
 て 690 696
 泣きぬれて蟹と 1
 むかひて一人 3
 掘りてありしに 4
 嵐来りて築きたる 5
 物言ひてみる 7
 死ぬことをやめて帰り来れり 10

- 目きまして猶 11
杖つきて出づ 13
背負ひて……泣きて 14
吸はれゆくごとく思ひてつかれて眠る 19
- 仕遂げて死なむと 20
耳斬りてみぬ 23
顔をしてみぬ 24
敲きてありき 26
草に臥て……糞して鳥は 27
皮をばむしりてありき 30
帽子をふりて下り来しかな 34
人があらそひて 35
九百九十九割りて死なまし 36
鏡屋の前に来てふと 38
出であるく男となりて 41
恋してみたし 42
投げ出してやがて 44
腕拱みてこのごろ 46
讚めてみたぐ 48
たたき起して通げ来るが 53
前にゆきて物を 55
うなだれてある故 57
真剣になりて竹もて 61
- 人に仕へて 64
躍り出でて消えゆく煙 65
箸止めてふつと 68
とのみ見てゐぬ 72
一人にてありき 74
噛みてみたぐ 75
駆け出してみたぐ 77
背広など着て旅を 78
燈火を消してまちまちと思ひてゐしは 79
ピストル鳴りて人生終る 82
時ありて子供の 83
とかくして家を 84
腕拱みて空を 86
目付して……群を見てゐる 87
来て寝たる 90
牢を出でて今病む 95
才を抱きて妻のため 96
打明けて語りて……思ひて 97
空を見てゐしに 98
男来て威張りて帰りぬ 100
のみたくてならぬ 103
肥えてゆく 105
それにむかひて物を 106
- 合槌打ちてゐぬ 107
崖ありて日毎に 110
死にたくて……人目を避けて 113
見送りてかなしかり 114
一日寝てみむと 116
かうしては 120
気ぬけて廊下に 121
飽きて三日ばかり 125
心もとめて……さまよひて来ぬ 127
買ひ来て妻と 128
打驚きて室を 129
人ありて電車の 130
あそびてくらす場所が 131
かへりて眠る 132
囚人がゐてうめく 134
叱られてわつと……その心にもなりて 135
負けてをり 143
書いてよろこべる 145
すこし経てまたも 149
死にて見せなむ 150
夢みて覚めぬ 151
呼びて涙せし 153
通げてただ一人 158

- 寝ころびて空に 159
 吹きたくなりて吹きてあそびき 161
 名づけて口真似も 163
 投げて遊ぶ 164
 服着て家出づる我にてありしか 168
 夏休み果ててそのまま 170
 踏みてあそびき 174
 飛びてうたふを 177
 はたらきて居り 183
 病みて黒き眼鏡を 186
 先んじて恋の……先んじて老ゆ 188
 手を揮りて酔漢のごとくなりて語りき 189
 夢さめてふつと 192
 近眼にておどけし 194
 ふるさとにゐて日毎 201
 取りいでて見る 202
 今朝になりてにはかに 206
 語り出でて秋の 209
 売りに酒のみ 211
 棄てて出づるらむ 212
 相会ひてよるこぶに 213
 登記所に来て肺病みて間もなく 217
 長じて恋し 219
 ふるさとに来て咳せし男 224
 生きてかへらず 225
 泣きて口説き居り 227
 病みて死にしかな 229
 我ゆきて……泣きて……酔ひて荒れし 230
 刀をぬきて妻を 231
 殖えてゆく 232
 人にてありき 233
 友として遊ぶものなき 236
 ふるさとに入りて先づ 247
 ふるさとに来て泣くは 250
 山に向かひて言ふことなし 252
 ひとりのぼりて愁ひて下る 253
 枕して松の 256
 染めて日入りぬ 257
 洗はれて思ひことごと 261
 愁ひ来て丘に 262
 かしこみて見る 265
 世に尽きて長き日を 266
 濡れゆくを見て涙わすれぬ 267
 物言ひてみむ人 269
 寝てあまたたび 274
 ささら落ちて前栽の 276
 餓ゑである日に……掉りて餓ゑて我を 276
 立ちて舞ひなむ 279
 泣き笑ひしてひとり 281
 すこし開きて眠るが 283
 音して木伝ひぬ 297
 森ありて半神の 299
 ふるさとに来て眠るがに 303
 数へみて指を見つめて旅が 305
 追ひ来て知れる 308
 酔ひてやさしく 309
 目を閉ちて……誦してゐし 310
 かなしみてしき 311
 光らせてゐし 313
 香をかぎて一途に 317
 寄せて騒げる 318
 愁ひを叙して成らざりし 320
 口にくはへて浪あらし 325
 乗りて訪ひ来し 326
 あつまりて酒のむ 329
 乾してありし 341
 首ふるはせて手の 343
 銭借りてゆきし 344
 われにてありき 349
 あらそひていたく憎みて別れたる 352
 352

- 樺太に入りて新しき 357
 光らせて死をば 360
 子を負ひて雪の 361
 敵として憎みし友と 362
 わかれ来てふと 366
 雪に流れて入日影 368
 名のみ知りて縁も 371
 泣いてみむと 373
 舞ひ立ちて林を 375
 埋れて猶も 376
 疲れて猶も 378
 屋根見えて煙突の 380
 ながながとひびかせて汽車今とある 381
 寐て夢見ぬを 388
 心いためてうたはざる 390
 よりそひて深夜の 392
 立ちて舞ひにき 395
 酔ふをまちていろいろの 396
 酔ひてわが 399
 郷里にゐて身投げせし 410
 声ふるはせてうたふが 414
 聴きてうれしかり 415
 旅の人として路問ふほどの 416
- 癒えしと聞きて 427
 わかれ来て年を重ねて年ごとに 434
 散りてやあらむ 435
 買ひ来て読む夜半の 443
 むらさきに見えて春の日 452
 降りて融け 454
 にほひ残りて夕と 458
 聴き倦みてさびしく 459
 ころに沁みてかなしき夕 465
 交して別れ来し 470
 書きさして……街に出てゆく 473
 鳴りて止みたり 480
 目さましてややありて耳に 481
 見てをれば 482
 鳴きて輪を 486
 鳥影を見てすずろに 487
 人にてありし 490
 手にとりて見る 491
 海が見たくて……こころ傷みて 492
 海につかれてそむけたる 493
 恋にやぶれて帰るごとき日 494
 わかれ来て燈火小暗き 499
 いつか癒りて秋の 504
 売り売りにて手垢きたなき 505
- 親しくなりて秋の 506
 ころがして轆を 512
 野に来て読む 514
 染めて音なき 516
 ひとり呟きて夜半の 517
 手をあてて寒き夜に 518
 時ありて猫のまねなどして笑ふ 520
 耳にてありき 522
 夜霧下りて居り 524
 寄りて来る 525
 ひとりあゆみて 526
 袖垂れて空を 531
 公園に来てひとり 532
 公園に来て友に 533
 ながめてしばし 534
 公園に来てあゆみつつ 535
 散りて触れしを 536
 君の嫁ぎてより 538
 思ひあつまりて身をば 539
 捕吏にひかれて笑める男は 540
 目をとちて……吹きてみぬ……窓にも 540
 たれて 542
 子を負ひてかの城址に 543
 かへり来て今 544

- うまれてやがて 546
 吸ひてわが児の 547
 謎に對ひてあるごとし 549
 冷えてゆけども 550
 休みて、今日も、 554
 起きてゐる果物屋を 555
 遊びに出て……取り出して走らせて見
 る玩具の 556
 言ひてみる。 557
 家を出て……歩いてみたらど—— 559
 歩いてゐねば 561
 吹きかけてみる。 564
 降りてゐき。 565
 感じて帰る。 567
 起きて、墨を 570
 出窓に出でて、欄干の 571
 撫でてかなしむ、下にして寝た方の 574
- 恋しくて山に 582
 朝寝して新聞読む間 583
 年明けてゆるめる心！ 586
 晴れて風無し。 589
 欠伸してみぬ、 590
 書いてよこす友。 591
- 四日になりてあの人の 592
 向いて行く。……見てゐる心。 594
 懸けておくこと 595
 叱りて眠る。 598
 手を打ちて眠氣の 602
 舌を出してみぬ、 604
 正月も過ぎて、わが生活が 605
 議論して泣きし—— 606
 待つことにして、今日も 607
 はかりかねて、今日も 608
 立どまりて聞く。 611
 目さまして直ぐの心よ！ 614
 気焰を吐きて、つかれし心！ 617
 咲かせてみむと、 619
 あやまちで茶碗を 620
 引っぱりてみて、……びつくりして 621
 賞めて書いてあり、 624
 落ちてゐぬ、 625
 うろたへて寝る。 628
 平氣にてよく嘘を 633
 葉書みて、……はれやかにしてゐたる 636
 かな。 637
 心地にて寝る。 637
- 自分で言ひて、かなしみてみる。 638
 ドア推してひと足出れば、 639
 寝台の上に来ていねしとき。 640
 言はれて、だまりし心！ 641
 目がさめて、……泣きたくなりて、 642
 話しかけて返事の……泣いてゐたり 643
 き、 643
 窓にもたれて、久しぶりに 644
 窓にもたれて煙草を 645
 病院に入りて初めての 648
 思ひてゐたりき。 649
 かなしみてあり。 650
 からだ痛くて……泣きたくなりて、 651
 盗汗出でゐる 652
 そつと来て乗る。 653
 母来て泣いてゆきしかな。 655
 盗みきかるる如くにて、 656
 病院に来て、妻や子を 658
 かたまりの如く思ひて、目をば 660
 嘘にしてみれど、 661
 言ひ出して、父母に 662
 うつとりとなりて、剣を 663

弟のごとく思ひて、泣いてやりしかな。
664

悪事しておいて、知らぬ顔してゐたき
665

寝ていらつしやいと
666

光らせて、寝られぬ夜は
667

みだれて降るを
668

手をおきてかたく
670

病みてあれば
672

薬に嗜せて、伏して眼を
676

箸とりあげて見は見つれども
677

運命の来て乗れるかと
679

手をのべて林檎とるだに
680

氷囊のとけて温めば、
681

ふるさとを出でて五年、病をえて、
683

いただきに来て啼きし閑古鳥！
685

起きてみて、また
689

目をとちて思ふ。
691

行きて死なむと
701

病みて四月——
703

病みて四月——…目に見えて、
704

坐らせて、…逃げてゆきしかな。
706

ほめてみる。
711

玩具をすてておとなしく、わが側に来
て子の
712

忘れて、二階より、
713

見つめてありし間の
715

眼をやみてかけし黒眼鏡——
716

忘れて、ひさしぶりに、
717

障子あけさせて、空を
718

書いてみたくなりて、
720

寝つ起きつして、今日も
722

或る市にゐし頃の事として、
724

声を出して笑ひてみぬ——
725

起してみたかりし、
727

露西亜名をつけて、呼びては
728

身を処して、ひとりかなしく
729

下宿屋にやりてくれぬかと、
731

真似をしてみぬ、——
732

読みあきて、庭に
733

茶まで断ちて、わが平復を
735

泣いて、寝入りぬ。…さばかりでみる
かな。
739

小さくなれる如く思ひて起きぬ——
740

買ひ来てかざり、
742

まくら出させて、ひさしぶりに、
744

ふりむきて、犬を
745

で
745

知らで責めにき
157

自分で言ひて、
638

てあか(手垢)
505

ていしやば(停車場)
199
244
341
361
495
498

ていしやば(手紙)
523

てがみ(手紙)
123
310
514
627

てき(敵)
46
362
377

てき・す(適す)
615

てき・せ
615

てさき(手先)
571

てさばり(手(触)り)
532

でし(弟子)
307

ですり(欄干)
172

てず・る(手擦る)
172

てず・れ用
507

てちやう(手帳)
411

てつき(手つき)
181

てつや・す(徹夜す)
657

てつや・する
657

- て・は
 家を出でては飄然と 15
 死なむとしては死なざりし 321
 降りては融くる 454
 拭きては棚に 462
 原稿紙にでなくては字を 631
 手を休めては、物を 673
 思ひ出しては煙草を 723
 呼びてはよろこぶ。 728
- てふ (蝶) 268
- 透きとほるてふ葉は 124
 家を持つてふかなしみよ 132
 盗むてふことさへ 136
 起るてふ友の 237
 身を入るるてふ 239
 思ふてふこと 293
 今死にしてふ児を 544
- てぶくる (手套) 437
- てまど (出窓) 571
- ても
 誰が見てもとりどころなき 100
 誰が見てもわれを 123
 夜寝ても口笛吹きぬ 162
- ストライキ思ひ出でても 171
 かりそめに忘れても見まし 273
 いつ見ても毛糸の 512
 病みても猶、 697
 ても
 一度でも我に 94
 すこしでも眠気が 628
 子供にでもいふがごとくに 666
 てもと (手もと) 548
 てら (寺) 268 685
 てら・す (照す) 47
 てら・せ 368
 てら・せ 已 368
 て・る (照る) 47
 て・る 体 418
 て・れ 已 235
 てる (出る) 47
 て用 41 473 556 559 599 652
 でれ 639
 テロリスト 698
 でんしや (電車) 21 37 130 491 555
 でんとう (電燈) 741
 でんわ (電話) 111 480
- 【と】
 と (戸) 515 588
 と
 蟹とたはむる 1
 泣きなむとすと家を 3
 大といふ字を 10
 父と母 13
 似たりといふらむ 17
 死なむと思ふ 20
 男となりて 41
 躍り出でよと 46
 非凡なる人といはるる男に 47
 うた人と我を 56
 よしと思へり 61
 死ね死ねと己を 71
 あけたてすとのみ 72
 親と子と 73
 死ねといのりてしこと 94
 友とわかれぬ 97
 寝てみむと思ひすこしぬ 116
 麵麩に似たりと思ひけるかな 117
 居られずと思ひ 120
 妻としたしむ 128
 心いたまむとしき 130
 消えむと思ふ 133

- 人といふ人の 134
 悪しと思ひえぬ 136
 背かじと心を砕く 141
 男とうまれ男と交り 143
 利かじと思ふ 146
 忘れじと思ふ 148
 金金とわらひ 149
 やとばかり 151
 かなしみといはば 160
 山羊と名づけて 163
 われと共に 164
 恋人のおとうととなかよくせしをかな
 しと思ふ 169
 神有りと言ひ張る友を 173
 人恋ふるかと 179
 手つきをかしと我のみは 181
 われと行きし 185
 泣かむとす 187
 恋のあまさとかなしさを 188
 書く人と思ひ過ぎにき 191
 下駄など欲しとわめく子 205
 泣けとごとくに 215
 我と争ひし 218
 踊れと言ひし 220
- 兄と不具の父もてる 221
 我と共に 222
 川にゆかむといふ我を 233
 友として遊ぶ 236
 鳴く日となれば 237
 しづめよと讚美歌うたふ 240
 秀子とともに 249
 秋来といふに 254
 愁ひ知るといふ 258
 空とくれなゐの 260
 三すぢへと吹きゆく風の 263
 神や住まむとかしこみて 265
 我となり……人あれと思ふ 269
 見きといふさへ 271
 泣くといふこと 280
 癖となりにき 283
 大願とせし 284
 愛づとことさら 285
 日にもありきと泣く日 286
 何と聴くらむ 289
 悲しみと月光とあまねき秋の夜となれ
 りけり 301
 母と妻かな 308
 妻をむかへじとわらひし友よ 312
- 金を欲しと思ひしが 317
 死なむとしては 321
 男と思へと言ふごとく 324
 友とのめる酒かな 326
 智慧とその深き慈悲とを 328
 悶を解すといふ年上の 330
 父となりし友 331
 酒とともに 332
 かなしと日記に 338
 姉と妹のいさかひに 340
 石狩の美国といへる停車場の 341
 見せよといひし 343
 誇りとしたる 345
 かたまりなりといはれてしこと 346
 撃たむと身構へし 348
 我なりしと今は 349
 殴らむといふに殴れとつめよせし 350
 擬したりと彼告別の 351
 弟と呼べば 353
 共産を主義とせりけり 355
 創めむといふ友 357
 飽きたりといひし頃こそ 358
 儲けむといふ友なりき詐欺せしといふ 359

- 敵として憎みし友と……わかれといふ
 に 362
 かなしと思ひき 372
 泣いてみむと泊りし 373
 敵とし友とし 377
 顔とこゑ 386
 小奴といひし女の 391
 死にたくはないかと言へばこれ見よと 393
 舞へといへば 395
 いかにせしと言へば 397
 水ほしと眼ひらく時も 399
 作りしといふ漢詩を 405
 身投げせしことありといふ 410
 会合の時と処かな 411
 小説のなかの事かと思ひ出づる日 413
 旅の人として 416
 花咲く頃となれりけり 424
 病むと聞き癒えしと聞きて 427
 あはれと思へ 428
 胸や霽れむと今朝も 429
 会はむと言ひやらば 432
 目のゆゑと赤き花など 442
 塵と雨とに 449
 夕となりぬ 458
 君来るといふに 477
 秋となりにけり 483
 怒れと思ふ 490
 友といつしかに 506
 呷らむと思へる日より 509
 目と目の下の 511
 恋かなとひとり 517
 恵めと寄りて来るあとなし人と深夜に 525
 泣きしといふに 545
 本を買ひたしと、 557
 泣かうかと思ひき。 565
 勝手になれといふごとき 572
 人あれと思ふ。 577
 信ずといふ 580
 欲しと思ふこと 581
 忘れじと思へど。 587
 夜となりたる 596
 元日といふに 599
 誰にともなしに。 604
 神様と議論して 606
 時間となるを、 607
 やらむ——と思ひし 609
 Yといふ符牒、 612
 酒をやめしといふ。 613
 人とともに 615
 自分と同じこと 616
 うれしと思ふ。 618
 咲かせてみむと、 619
 何故かうかと 622
 蔵ひしかと氣に 627
 空を仰ぐといふことが 630
 書かぬものと、 631
 暮らしたりと、 632
 何と言ひけむ。 635
 生れたといふ葉書 636
 こしらへたと、 637
 欲しくないのかと、 641
 巡査を見たりと、 644
 死にたらむと、 646
 初めての夜といふに、 648
 夜となれば、 653
 よく見届けたと、 655
 嘘をいはじと思ひき—— 659
 軍人になると言ひ出して、 662
 藤沢といふ代議士を 664
 寝ていらつしやいと子供にでも 666

いかかと思ふつと 669
 一つ欲しと思へり。 674
 出さんと思ふ本の 675
 癖とのみ 678
 来て乗れるかとうたがひぬ—— 679
 Fといふ看護婦の 687
 一度ゆきたしと思ひるし 688
 欲しと思ひけり、 693
 ポロオチンといふ露西亜名が、何故とも
 なく、 695
 かなしと思ふらし—— 697
 成るがままに成れと今は 699
 楽に暮せると—— 700
 死なむと思ふ。 701
 夏となれりけり。 702
 「革命」などといふ 710
 語れといふか。 715
 うれしと思へる。 717
 心となる、 719
 或る市にゐし頃の事として、 724
 いとしと思へる。 727
 何故ともなく、ソニヤといふ露西亜名を
 728
 争ひの種となるらむ、 730

やりてくれぬかと、 731
 小蟻と遊び。 733
 子等と遊びたくなり、 736
 人なりといへば、 743
 犬を飼はむと妻に 745
 ど
 友はわらへど 15
 はたらけどはたらけど 101
 山にはあれど秋来れば 265
 ゆけどゆけど 367
 胸にのこれど 420
 眼閉づれど、 553
 あてつけのつもりではなけれど、 557
 歩いてみたれど—— 559
 嘘はなけれど—— 580
 忘れじと思へど。 587
 待てど待てど、 623
 二三行なれど。 624
 嘘にしてみれど、 661
 渴き覚ゆれど、 680
 呼べど来らず。 736
 ドア(扉) 121 639
 とある 103 381 495 498 528 539
 ドイツ(ドイツ語) 505

とうかい(東海) 1
 どうかかうか(どうか斯うか) 632
 とうきしよ(登記所) 217
 とうきやう(東京) 526
 どうして 635
 どうなりと 572
 とか
 我を言へりとか 394
 死にしとかこのごろ 404
 とかく(兎角) 84
 とが・む(咎む) 11
 とが・む 終 11
 とき(時) 24 36 55 83 91 93 113 117 214 311 399
 399 411 412 420 423 425 520 585 597 640 689 713
 ときどき(時時) 208 575
 ときどきに(時時に) 703
 ときとして(時として) 433 711
 ときに(時に) 129 638
 ときか・す(説き(伏)す) 173
 ときふ・せ 430
 ときをり(時折) 430
 と・く(説く) 243
 と・き 243
 と・く(融く)

と・け用 454 681
 と・くる 446 454
 とく(夙く) 477
 とけい(時計) 32 138 482 498 674
 とけがた・し(解けたし) 729
 とけがた・き 627 635
 どこ(何処) 307
 どこや(床屋) 35 460 479
 どこやらに(何処やらに) 646
 どこやらの(何処やらの) 39 411 600 691
 ところ(処)〔所〕 278
 ところどころ(所所) 220 305 347 434 591 716
 とし(年) 586
 としあ・く(年明く) 330
 としあ・け用 586
 としうへ(年上) 232 434
 としごと(年ごと) 167
 としよぐら(図書館) 614
 としより(年寄) 617
 としわか・し(年若し) 371
 としわか・き 554 565 603
 とち(土地) 554 565 603
 とちゅう(途中) 554 565 603
 と・つ(閉) 554 565 603

と・ぢ用 310 542 597 691
 と・づ 670 676
 と・づれ 553
 とつ・ぐ(嫁ぐ) 538
 とつ・き 58
 とて
 これもよしとてある人の 58
 ととせまへ(十年前) 05
 とな・ふ(唱ふ) 405
 とな・へ用 643
 となり(隣り) 388
 と・は
 うれしとはせし 612
 Yとはあの人 486
 とび(鷺) 50
 とびお・りる(飛び下りる) 198
 とびお・りる 体 50
 とひ・く(訪ひ来) 326
 とひ・き 326
 とびさ・る(飛び去る) 198
 とびさ・り 198
 と・ふ(訪ふ) 295
 と・は 295
 と・ふ(問ふ) 295

と・ふ 体 416
 と・ぶ(飛ぶ) 177
 と・び 177
 と・ぶ 体 177
 と・べ 命 277
 とほ・し(遠し) 6 57 381 409 452
 とほ・く 298 367 470 691 698
 とほ・き 253
 とほみ(遠み) 575
 とほ・る(通る) 6 57 381 409 452
 とほ・る 終 277
 とま・る(泊る) 373
 とま・り 482 498
 とま・る(止まる) 68
 とま・れ 已 15 63 91 95 96 97 99 107 128 155 157
 と・む(止む) 68
 と・め用 166 173 180 184 187 189 190 193 197 218 230 236 237 287 310
 とも(友) 311 312 314 315 324 326 328 330 331 334 344 348 352 355 357
 と・も 359 362 377 386 405 431 506 511 513 520 533 543 591 697 724 738
 かなしとも見き 469
 かのキスかともおどろきぬ 536

あの男とも、五年前は、

634

わるくなれとも、ひそかに

657

ども

冷えてゆけども

550

見は見つれども

677

叱れども、打てども

709

ともしび (燈火)

79

ともに (共に)

164

とも・る (点る)

166

とも・る 体

489

とり (鳥)

27

とりあ・く [取り上ぐ]

262

とりあ・け 用

376

とりあつ・む (取り集む)

677

とりあつ・め 用

259

とりい・づ (取り[出]づ)

202

とりい・で 用

503

とりかけ (鳥影)

487

とりだ・す (取り出す)

556

とりどころな・し (取り所なし)

100

と・る (取る)

151

と・ら

413

と・る 体

24

と・る 体

491

と・れ 已

230

と・る 体

647

と・る 体

680

と・る 体

686

と・り

24

と・る 体

491

と・れ 已

230

とるにたらぬ (とるに足らぬ)

324

どれ

494

とろろと

486

どんよりと

98

【な】

な (名)

127

な (何)

73

母よ咎むな

11

沁みにけらしな

332

妻よ、思ふな。

678

な・い 補

332

な・く

原稿紙にでなくては

631

な・い 体

631

死にたくはないかと

333

欲しくないのかと、

641

ナイフ

81

なう (脳)

629

なか (中)

567

なが (汝が)

346

ながいす (長椅子)

708

なが・し (長し)

513

なが・く

362

なが・く

414

なが・く

415

なが・く

443

なが・く

473

なが・く

524

なが・き

45

なが・い 口・体

629

ながつき (長月)

292

ながくながく (長く長く)

287

ながながと (長々と)

60

なかば (半ば)

292

なかまほしさ (泣かまほしさ)

381

なが・む (眺む)

590

なが・め 用

306

なが・む

441

なが・む

476

なが・む

534

なが・む

528

なが・む

654

なが・む

129

なが・む

713

なが・む

564

なが・む

668

なが・む

694

なが・む

169

なが・む

639

なが・む

688

なが・む

368

なが・む

385

なが・む

90

なが・む

90

なが・む

90

なが・む

90

なが・む

90

なが・む

90

なが・む

90